



# JUAS 教育研修コースガイド

一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

## JUAS 教育研修コースガイド

JUAS セミナー 受講権利一括購入制度 .....	1
JUAS とは/JUAS 研修の特長.....	2
階層別プログラム .....	4
オープンセミナー .....	6
企業内研修（オーダーメイド研修） .....	8
セミナーロードマップ（新入社員・配転者向け） .....	10
セミナーロードマップ（プロジェクトマネジメント） .....	12
サービス創造塾 .....	14
業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法 .....	16
「ファクトベースで学ぶ IT マネジメントカアップ」集中コース .....	18
新人・配転者向けプログラム 2015 .....	20
2015 年度 JUAS オープンセミナー（開催日順） .....	21
2015 年度 JUAS オープンセミナー（大分類順） .....	31



# JUASセミナー 受講権利一括購入制度

～人材の計画的育成をご支援するために、  
受講の権利を一括して事前にご購入いただける制度です～

会員企業  
様のみ利  
用可能  
(※1)

事務手続  
きを軽減

権利が共  
同活用で  
きる！  
(※2)

会員価格  
の最大約  
17%OFFで  
受講も可  
能

※1：会員ご紹介が  
あれば一般の方も購  
入可能です  
※2：IT部門／事業部  
門、グループ、協力  
先等シームレスに活  
用可能です

## ■ ご利用期間

購入時～2016年3月末日申込分まで  
(開催予告済み2016年度セミナーを含む)

## ■ 制度購入可能期間

2015年1月7日～2015年12月25日

## ■ お申込み・詳細

<https://www.juaseminar.jp/pages/jyukoukenriseido>

## ■ 制度概要

### <コースのご案内>

Aコース 受講権利数:50枚／価格:1,369,500円(税込) 例)最大で会員定価の約17%OFF(280,500円相当がお得)

Bコース 受講権利数:20枚／価格:574,200円(税込) 例)最大で会員定価の約13%OFF(85,800円相当がお得)

Cコース 受講権利数:6枚／価格:176,220円(税込) 例)最大で会員定価の約11%OFF(21,780円相当がお得)

- ・グループ会社間・協力会社間等権利の共同利用可
- ・コース回数に上限はありません。
- ・IMCJ、新人配転者向けプログラム、JUASスクエアを除く、JUASセミナー(右表)にご利用いただけます。
- ・やむを得ぬ事情の場合を除き原則として返金・換金・再発行は致しかねます。
- ・他の割引キャンペーン等との併用はご遠慮願います。
- ・転売不可
- ・グループ会社・協力会社等第三者への譲渡後のトラブルについて、弊協会では責任を負いかねます。



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会  
Japan Users Association of Information Systems

お問合せ 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3 新堀留ビル  
TEL: 03-3249-4102 FAX: 03-5645-8493 担当 平山  
MAIL: seminar@juas.or.jp

利用対象セミナー・書籍	チケット数
・オープンセミナー(半日～1日間)	1枚
・オープンセミナー(2日間)	2枚
・「業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法」	3枚
・「システム化企画力・構想力勉強会」 ・「要件定義勉強会」	4枚
・「ファクトベースで学ぶITマネジメント力アップ」 集中コース	5枚
・「サービス創造塾」	6枚

※変更することがございます。最新情報はJUASセミナーWEBをご覧ください。

# ユーザーの発想が未来を創る イノベーションで企業を変える、日本が変わる



## JUAS とは

JUASとは一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（Japan Users Association of Information Systems）の略称です。今日の経済活動は、コンピューターや通信ネットワークなどの情報技術のめざましい進歩に支えられ、日々発展を続けています。そのため、「情報技術を企業活動に組み入れ、有効に機能させる」、これが企業競争力の向上のための重要課題となっています。

このように企業活動と情報技術が密接なつながりを持つ中で、JUAS では単なる会員相互の知恵や情報を結集する場にとどまらず、ユーザーの立場から情報活用を推進するべく、実務に則した研究・調査を通じて、行政や情報産業界に対して積極的に情報を提供し、各種働きかけを行っています。

## 協会概要

**名称** 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会  
(Japan Users Association of Information Systems: JUAS)

**会員数** 2701 社(2014年11月1日現在)  
正会員A: 200 社、正会員B: 146 社、正会員C: 2355 社

### 主な活動

- IT の高度利用に関する調査及び研究
- IT の高度利用に関する普及啓発及び指導
- IT の高度利用に関する情報の収集及び提供
- IT の高度利用に関する資格認定
- IT の高度利用に関する内外関係機関等との交流及び協力
- IT の高度利用に関する関係機関への提言及び要望



## JUAS 研修の特長 自らが変わる明日のために

JUAS では、会員活動におけるフランクな情報交換を通じて浮かび上がってきた「ユーザー企業の生の声」や、会員企業の皆様がまとめ上げられたノウハウに根差した、実践的なテーマとプログラムを提供しています。「情報システムユーザー」の育成に徹底的にこだわったテーマ・内容で、名実ともにユーザー協会ならではのセミナーを開催しています。

### 1. 階層別プログラム（CIO 候補者向けプログラム、中堅向け、新人配転者向け）

IT 部門に初めて配属された方を対象とした「新人配転者向けプログラム」の他、リーダー・マネージャークラス向け「サービス創造塾」、「IT マネジメント力アップ集中コース」などをラインナップ。知識の習得に限らず、ユーザー企業間のネットワークづくりやモチベーションの醸成など、JUAS ならではのプログラムです。

### 2. オープンセミナー

要望の高いテーマを、目的と効果レベルにあわせた様々な形式で開催しています。受講者のニーズで選択できるラインナップは年間 180 本以上。「JUAS セミナー 受講権利一括購入制度」をご利用いただくことで、より手軽に、割安にご参加いただけます。

### 3. 企業内研修（オーダーメイド研修）

JUAS オープンセミナーで実施しているカリキュラムをはじめ、「IT リーダー養成」「プロジェクトマネジメント研修」「要求要件定義研修」など経営と情報をキーワードに、研修の企画・運営、講師の派遣をご提供しております。人材育成ニーズを、効果的にカリキュラム内容に反映することが可能です。受講対象者が 15 名を超えれば内容面でもコスト面でも効果的かつ効率的です。

### 4. ラボ

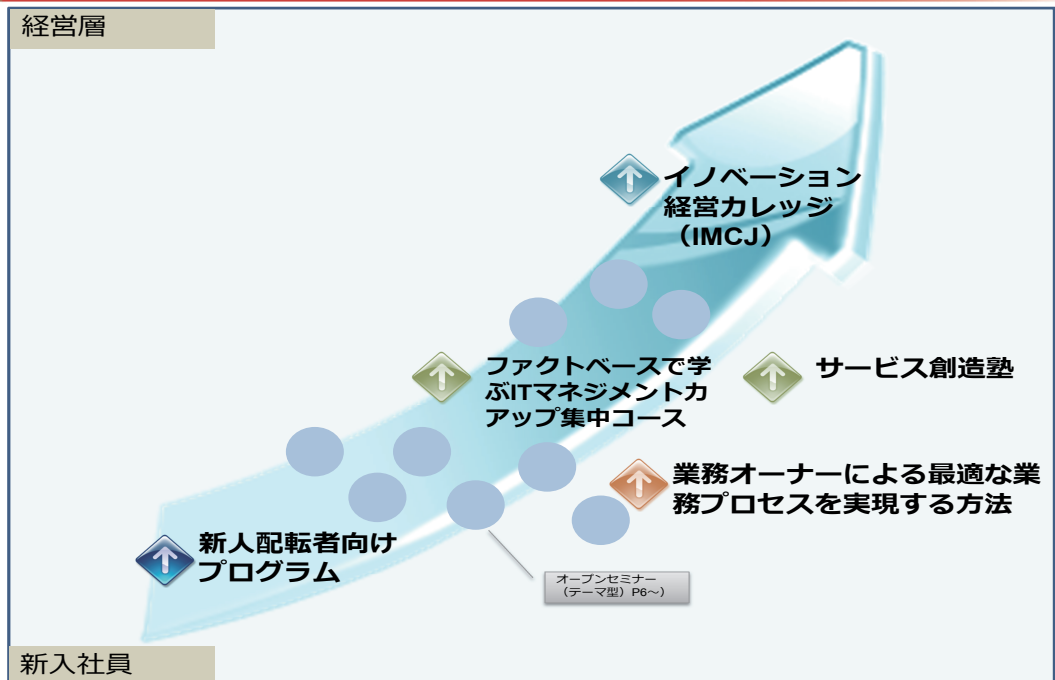
「JUAS ラボ」は、日々の業務改善やイノベーションにつながる「ヒントの引き出し」を増やしていただくために、様々な考え方や製品を公平にご紹介する場です。  
シリーズには、(1)「ソリューションラボ」(2)「トレンドラボ」の2つをご用意しています。



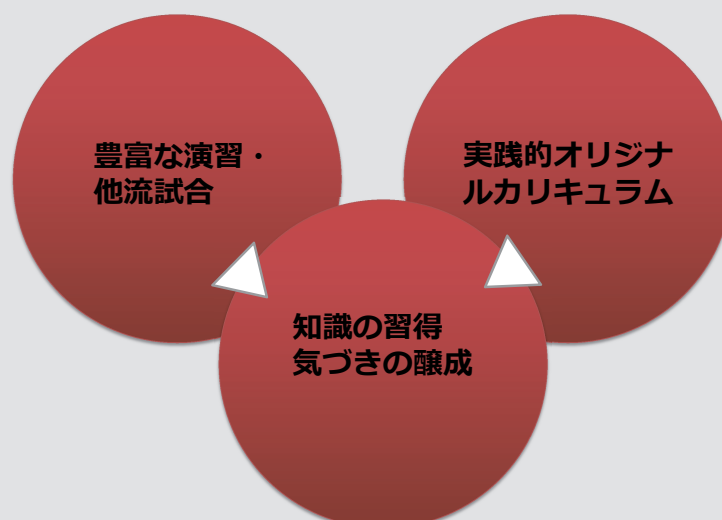
# 階層別プログラム



## 1. 階層別プログラム



## 1. 階層別プログラムの特徴





## 2. 階層別プログラムの特長

JUAS ではテーマに応じた、少人数制の階層別プログラムを用意しています。

終了後も参加者間のネットワークが続くよう、フォローアップ講座や同窓会も定期的を開催しています。JUAS 会員・一般に限らずご参加いただけます。

### イノベーション経営カレッジ (IMCJ)

(対象：マネージャー・部長層)

「イノベーションリーダー(CIO)」に必要な知識・実践力を、新たな視点についての「学び(講義)」、ここでしか聞けない先達 CIO 等の取り組みからの「気づき(ケーススタディ)」、自ら「考える(ディスカッション・総合発表)」課題・解決策、という 3 方向からのアプローチに加え、企業を越えたネットワークを広げることで磨いていただく、9 日間の CIO/経営層育成プログラムです。

### サービス創造塾

(対象：リーダー・マネージャー層)

「サービス」の基本的なメカニズムや本質を科学的に理解し、発想力・企画力・シナリオ構築力を磨き、自ら積極的に提案していく面白さを体得することを目指します。JUAS サービスサイエンス研究会における実践的ノウハウをベースに、合宿を含む 4 日間の他流試合でみっちり学びます。

### 業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法<システム化案件の効果的な進め方>

(対象：リーダー・マネージャー層)

満足する業務プロセスとシステムを手に入れ、業務プロセス改革やシステム化投資を成功させるために業務オーナーがこれだけは押さえておきたいポイントを、半日×3 日間の演習を交えた実践的プログラムで業務主体に体得します(業務主体に学ぶため IT 経験を必要としないプログラムです)。

### ファクトベースで学ぶ IT マネジメント力アップ集中コース

(対象：リーダー・マネージャー層)

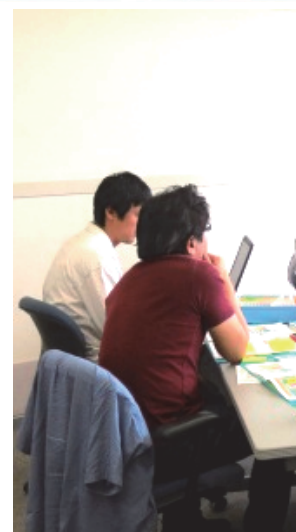
IT マネジメントの重要項目を「ユーザー 1000 社の IT 動向」というファクトをベースに、「ユーザー自らが語る事例」「簡単なワークショップ(ラップアップ)」で、考え抜きながら習得する大人気コースです。

### 新人配転者向けプログラム

IT 知識のない、新入社員や業務部門からの配転者を対象とした 1 カ月間のプログラムです。2 週間の知識習得、1 週間のケースメソッド、ユーザー事例の聴講等を通じて、その後の業務に対する最低限の知識、前後関係の理解、仕事の段取りやコミュニケーションスキルの向上をはかります。



# オープンセミナー



## 1.オープンセミナー

JUAS のオープンセミナーは会員・一般に限らず、ご参加頂けます。

WEB よりメンバー登録いただいた後、WEB の各講座詳細ページ「お申し込み」ボタンより簡単にお申し込みいただけます。

WEB に掲載のないテーマ、開催日を過ぎたものでも、企画中の場合がございます。メールにてお気軽にお問い合わせください。

事務局（03-3249-4102）メール [seminar@juas.or.jp](mailto:seminar@juas.or.jp)

JUAS オープンセミナー 価格表（2015 年 4 月 1 日～）

	2015 年度価格表				
	会員／ITC	一般	★早割★ 会員／ITC	★早割★ 一般	受権権利 必要枚数
オープンセミナー（半日）	¥22,000	¥28,080	¥19,800	¥25,272	1
オープンセミナー（1 日）	¥33,000	¥42,000	¥29,700	¥37,800	1
オープンセミナー（2 日）	¥66,000	¥84,000	¥59,400	¥75,600	2
オープンセミナー（3 日）	¥99,000	¥126,000	¥89,100	¥113,400	3
オープンセミナー（4 日）	¥132,000	¥168,000	¥118,800	¥151,200	4
オープンセミナー（5 日）	¥165,000	¥210,000	¥148,500	¥189,000	5
業務オーナーによる 最適な業務プロセスを実現する方法	¥88,200	¥110,000	¥79,380	¥99,000	3
サービス創造塾	¥178,000	¥220,000	¥160,200	¥198,000	6
ファクトベースで学ぶ IT マネジメント力アップ集中コース	¥142,560	¥178,200	¥128,304	¥160,380	5



## 2.オープン研修の種類

JUAS ではテーマ・内容に応じ、セミナーの開催スタイルを決定しております。  
また研修によっては、事前に簡単なアンケートや課題の提出がある場合がございます。  
詳しくは WEB をご確認ください。

### ① 講義スクール型

テーマに沿って、講義を主に進めます。  
(簡単な個人演習を含む場合もあります。)

### ② 講義演習型

テーマに沿った講義を行う他、チームに分かれて演習を行います。  
少人数で、他社の参加者の事例なども聞きながらより学習の気づきを定着させることが可能です。

### ③ 講義事例型

テーマに関する総論とユーザー企業の事例で構成されます。  
総論部分で基本的な知識を得ると同時に、ユーザー事例ではテーマに関する「背景・導入の苦労・失敗や成功のポイント、担当者としての所感」など、1日で多面的な情報を得ることが可能です。

### ④ 勉強会型

「要件定義」「ユーザー部門システム担当者向け」などテーマを絞ってメンバーを募集し、数日に分けて演習をこなしながら、知識の習得と活用のポイントを習得して頂きます。  
共通の課題を持つメンバーでのネットワークづくりも魅力です。

# 企業内研修（オーダーメイド研修）



## 企業内研修（オーダーメイド研修） 特長・対象者

### 企業内研修（オーダーメイド研修）とは

複数の企業の方が集まるオープンセミナーとは異なり、各企業様独自に行う研修です。ご要望にあわせて、受講対象、開催場所、時期、規模などに応じた最適な研修をコーディネートいたします。研修内容は弊協会オープンセミナーで開催している研修をはじめとして、事務局、講師とともに検討いただけます。講義、ケーススタディ、ケースメソッド、ワークショップ等、成果に応じた最適な方式をご提案します。

### 企業内研修（オーダーメイド研修）のメリット

自社の文化、レベル、ビジョンに合わせた研修内容にすることで、より実践的な気づきや学びが期待できます。例えば自社課題を題材としたワークショップ形式で開催することで、受講生の理解度向上や実践的な学びを期待できるのは企業内研修（オーダーメイド研修）ならではの期待効果といえます。各企業様のご都合にあわせた日程、会場で実施することで、より効率的に開催することができます。

### 対象者

ユーザー企業情報システム部門、業務部門 IT 推進者、情報グループ会社の方が主な対象です。新入社員から、中堅層、管理者層、IT 組織への他組織からの配転者向けと、各層の研修実績がございます。

## 実施の流れ

### 初回お打合せ

貴社ニーズから研修目的を設定  
(通常開催の3ヶ月前)

### ご提案

研修・カリキュラム提案  
御見積書提示

### 実施決定・実施

実施プログラム調整、運営方法決定  
研修実施、運営補助

### 研修後フォロー

研修後アンケート、研修成果を踏まえたフォロー  
研修内容定着化、次のステップのための提案





## 対象者別パッケージ事例

対象例	概要
グループ全体の IT 戦略を担う 次世代リーダー	<p><b>IT 経営リーダー養成</b></p> <p>選抜した 10 名の次世代リーダー向けに「ビジネスモデル策定」「IT 戦略策定」「リーダーシップのためのファシリテーション」等 基盤スキルを養成する。同時に、「360 度評価」によるリーダーとしての自分の強み、弱みを理解し、自分に必要なスキルを向上させる。 3 日間～8 日間の開催実績あり。3 ヶ月を養成期間とし、集合研修以外にメールによる講師のコーチング指導を並行して実施。</p>
情報グループ 保守担当リーダー	<p><b>エンハンス業務革新事例の研究と自社適用</b></p> <p>受身の保守から攻めの保守への転換を目指すためのワークショップ。他社のエンハンス業務革新事例の研究、最新の保守関連技術、技法の理解を参考に、自社のエンハンス業務のあるべき姿、今後の活動計画を策定する。同時に自社の改善活動を継続させるポイントを理解し、研修後の自社活動につなげる。自社の改善活動のスタートアップの位置づけで実施。</p>
ユーザー部門 IT 推進者	<p><b>ユーザー部門 IT 推進者研修</b></p> <p>ユーザー部門、グループ企業の IT 推進者の役割を認識し必要スキルの強化を目的に実施。各種フレームを使った業務改善手法の習得、各所との調整が必要となる、ヒアリング、プレゼンテーション、ファシリテーション技術の習得 等 2～3 時間の知識研修から、2 日間の合宿研修などの実績あり。</p>
IT 組織 マネージャー	<p><b>メンタリング／プロジェクト・ファシリテーション／交渉力／リーダーシップ</b></p> <p>マネージャーに必要なヒューマンスキルを IT 組織におけるマネジメント視点を考慮して養成。ロールプレイやワークショップを主体に、自らあるいは、チームメンバーで気づき学びあう場を設定。メンタリング等、自社の制度変更や昇格のタイミングに合わせて実施。</p>
IT 要員 新人・3 年目	<p><b>ソフトウェア文章化作法／ロジカルシンキング／プレゼンテーション</b></p> <p>JUAS オープン研修で人気の、若手 IT 要員に必須となる業務推進スキル養成研修を階層別研修に組み込んで実施。スキル習得者が社内の一一定数となることで活用度が向上し、組織全体のスキルが向上する。</p>

# セミナーロードマップ（新入社員・配転者向け）



## JUAS 新入社員・配転者向けセミナー 特長・対象者

- IT に関するご経験がない方に最適なプログラムです。
- 内容やスケジュールに応じて、ご希望のセミナーを選択・受講頂けます。
- 人数が 15 名以上の場合には、オーダーメイドセミナーをご案内いたします。
- セミナー受講権利一括購入制度の活用で計画的な受講計画を立てながら、割安・便利に受講いただけます。

経営の要求～IT 化企画～実装～導入後モニタリングまでの「流れ」を疑似体験するなら！

### 「IT 部門若手・配転者向け情報化ケーススタディ」

情報化ケーススタディ① ～情報化企画書のプロセス確認～	経営層の要求確認、IT 化の全体像（業務要件/システム要件）、情報化企画書の確認（全体像/スケジュール/概算/スコープ体制/インフラ連動）
情報化ケーススタディ② ～システム要件ヒアリング～	旧システムの現状確認（再構築・機能追加）、業務 KPI・システム KPI の設定（ソフトウェアメトリックスの使い方）、調達計画、機能要件・非機能要件の整理
情報化ケーススタディ③ ～RFP と提案評価～	RFP 発行、提案評価基準の作成と提案書評価 情報化実行計画書（含：モニタリング）モニタリング指標決定 IT プロジェクトモニタリング指標の決定
情報化ケーススタディ④ ～実行計画・モニタリング指標 設定・リリース決定・リリース後評価～	情報化実行計画書評価 プロジェクト進捗会議、本番リリース決定、正式リリース





## 新入社員・配転者向け オープンセミナー

### 配転者におススメ！ イチから始めるシステム運用

特にイメージのわきにくい、運用の「業務」を分かり易く体系的に学ぶ 1 日。  
業務経験のある方、数年運用業務に携わり知識を再体系化したい若手社員の方にもおススメです。

### 新人・配転者の方にオススメ！ゼロから学べる 矢澤久雄の「情報システムの設計原理」

ありそうでなかったアルゴリズム／基本設計・詳細設計の基礎。  
真に“ゼロ”からなので、前提知識は必要ありません。

### ソフトウェア文章化作法 初級 若手向け

日本語の持つ曖昧さを理解し、ソフトウェア文章を作成する上で重要なポイントを学びます。  
また仕事の進め方、ノートの取り方など、基本的な仕事のルールを改めて学びます。

### 若手 SE のためのロジカルシンキング

ビジネスシーンで自分の意図を的確に相手に伝えるための、「考える視点」と「構造化する力」を身に着けるためのコース。グループディスカッション・演習（発表・説明）を実施しながら進めます。

### 若手 SE のためのロジカルシンキング ～ライティング編～

実際の業務で頻出する文書である「企画書」「報告書」「提案書」を題材に演習を行い、若手 SE のドキュメント作成能力向上を目指します。

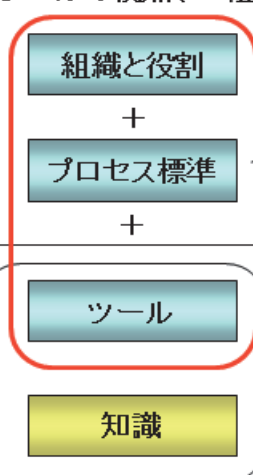


## JUAS プロジェクトマネジメントセミナー 特長・対象者

- プロジェクトマネジメントセミナーは、階層別、役割別に研修を構成しています。
- 各セミナーの講師および略歴、演習の有無は HP で公開しています。  
詳細は HP をご確認ください。
- オープンセミナーのロードマップや HP に告知のないセミナーも準備中の場合がございます。また各社のご要望に応じた、オーダーセミナーのご案内もいたします。  
対象者、人数、将来計画に合わせてカスタマイズを行いますので、お気軽にご相談下さい。
- プロジェクトマネジメントセミナーの中には、PMP の受験資格、PDU の発給を行うセミナーもございます。詳しくは HP をご確認ください。

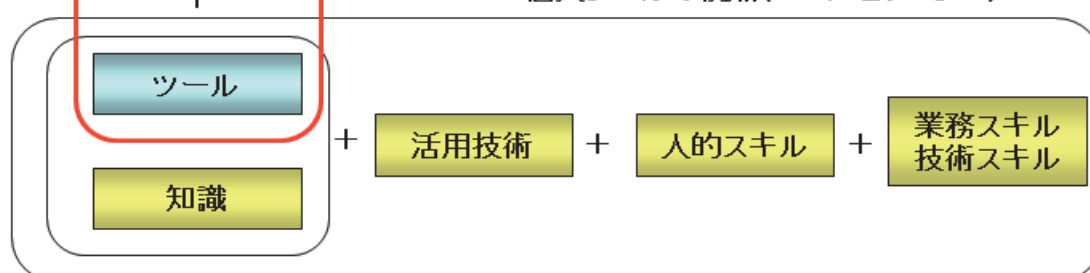
## プロジェクトマネジメント力強化の2つの視点

組織レベルの視点(PM組織成熟度)



・PMフレームワーク  
・プロジェクト管理規定  
・プロジェクト管理ガイド  
・標準テンプレート

個人レベルの視点(PMコンピテンシー)



\*PMコンピテンシーとは、プロジェクトマネジメントができる能力(知識、実行力、行動特性)



## プロジェクトマネジメントセミナー ロードマップ

基礎から上級までラインアップしています。

### PM 上級

プロジェクト・マネージャー経験者  
プロジェクト統括者

リスクマネジメント  
実践(開発編)

プロジェクトマネジメント  
分析実践

プロジェクト  
パフォーマンス  
分析実践

プログラム  
マネジメント  
即戦力アップ

リスクマネジメント  
実践(保守運用編)

品質マネジメント  
(保守運用編)

調達マネジメント  
実践

すぐにソフトウェア  
品質を良くするコツ  
~短期成果追求型  
の品質管理実践法

プロジェクトにおける品  
質管理計画の立て方

PMのための  
ヒューマンスキル  
即戦力アップ

### PM 実践

初級プロジェクト・マネージャー、  
プロジェクト・マネージャー経験者

簡単にできる  
「リスクの見える化」と  
「リスク管理」実践法

提案・見積  
実践

プロジェクトを成功  
に導くためのステー  
クホルダーとの  
コミュニケーション術

フェーズごとの  
徹底的ケーススタデ  
イ疑似体験から学ぶ  
プロジェクト  
マネージャー  
勝利の方程式

現場で使える  
「品質の見える化」と  
「定量的品質管理」  
実践法

実践的プロジェクト  
マネジメント即戦力  
アップ講座

見積もり教室  
＜講演型＞

### PM 基礎

サブリーダー、リーダー、  
初級プロジェクト・マネージャー

プロジェクト  
マネジメント基礎

上流工程における  
WBSの作成・活用の  
ポイント

プロジェクト  
計画作成演習

★ 無印 …JUAS オープンセミナーにて定期開催中  
…JUAS オープンセミナーにて不定期開催



サービスの本質を理解し、魅力あるサービスを創ろう！

# 「サービス創造塾」

2015年5/22(金)・5/28(木)～5/29(金)＜合宿＞・6/19(金)開催

これからのミドルマネージャーの基礎スキル！

ビジネス／サービスの新たな付加価値を創造するプロセスと視点を身につけ、  
事業部門と共にこれまで以上の成果を上げるための基礎を短時間で体感・訓練



JUASサービスサイエンス研究会  
での実践的ノウハウを凝縮！

合宿含む全4日間で充実  
の学びと演習・他流試合

## ●2014年度受講者の声

サービスって口では言えますが、科学的に分析し見える化することに意義があると強く感じた（一般消費材製造系情報子会社）

論理的にだけで教えられないサービスをやさしく説明していただけた（化学系情報子会社）

空中戦になりやすいサービスをモデル化し、議論しやすくする素晴らしい手法（製造系情報子会社）

基本的にはサービス提供側視点でビジネスを行っている。顧客視点から考えよう！（化学系情報子会社）

チームの中で進めていく中で、様々な考えも参考になりました（製造業）

後は会社に戻ってやるだけです。頑張ります（運輸系情報子会社）

実ビジネスの適用につなげていきたいと思います（製造業）

企画部門になったばかりでしたので気づきが多くありました（一般消費材製造系情報子会社）

## ●2014年度ご参加企業（20社20名・50音順）

アサヒビジネスソリューションズ（株）／ANAシステムズ（株）  
／（株）インフォコム西日本／（株）NTTデータ／（株）NYK  
Business Systems／（株）岡村製作所／コクヨ（株）／コニカ  
ミノルタ情報システム（株）／サッポログループマネジメント  
（株）／JFEシステムズ（株）／（株）JTBビジネスイノベーションズ  
／新日鉄住金ソリューションズ（株）／（株）ティージー情報  
ネットワーク／（株）トヨタコミュニケーションシステム／日揮  
情報システム（株）／郵船情報開発（株）／ユニアデックス  
（株）／ライオン（株）／（株）レミントン

●役職  
マネージャー～リーダー  
クラスの方が中心

●現在の担当業務  
・企画系 70%(14名)  
・運用系 20%(4名)  
・開発系 10%(2名)  
・保守系 0%(0名)

## ●プログラムの特徴

「サービス」というものの基本的なメカニズムや本質を科学的に理解し、ビジネスモデルの変革や新ビジネスへの提案の礎となる

- ・発想力、着眼力
- ・発想を企画へと落とし込む力
- ・ビジネスとしてのシナリオを描く力
- ・自ら積極的に提案していく姿勢／面白さを体得します。



## ●受講の動機

IT担当者がユーザーの要件を実現する受動的な役割ではなく、自ら構想し、起案していく能動的な役割を果たしていくためのヒントを見つけたい（サービス系新事業会社）

毎年システム運用経費削減が叫ばれる中、システムサイドからの何か提案ができないか模索している（サービス系情報会社）



## ●講師

諏訪 良武（すわ よしたけ）氏

ワクコンサルティング株式会社 常務執行役員 エクゼクティブコンサルタント

71年オムロン入社。85年通産省のΣプロジェクトに参加。95年情報化推進センター長。97年オムロンフィールドエンジニアリングの常務取締役として保守サービス会社の改革を指揮。04年OA協会のIT総合賞、第1回コンタクトセンタアワードのマネジメント部門金賞を受賞。06年ワクコンサルティング常務執行役員。国際大学グローバルコミュニケーションセンター上席客員研究員。多摩大学大学院客員教授（サービスイノベーション担当）。サービスや顧客満足度を科学的に分析し、サービス企業の改革を支援するサービスサイエンスを提唱している。著書「顧客はサービスを買っている」ダイヤモンド社、「いちばんシンプルな問題解決の方法」ダイヤモンド社。



## ●開催概要

開催日	1日目：2015年5月22日（金） 2-3日目（合宿）：2015年5月28日（木） - 5月29日（金） 4日目：2015年6月19日（金）
場所	1・4日目：日本情報システム・ユーザー協会会議室（東京都中央区日本橋） 2・3日目：IPC国際交流センター（神奈川県葉山町）
参加費	会員価格：178,000円 一般価格：220,000円（テキスト・宿泊・消費税を含む）
対象	これからのミドルマネージャーに必須の基礎素養として、 ・事業部門と共に、あるいは事業部門に対し、新たな付加価値を生む提案・サポートができるようなセンスを磨きたい方 ・すでにミドルマネージャーとして事業部門と共に仕事をしているが、その仕事の質をさらに一歩磨きたい方
定員	25名
お申込	WEBよりお申し込みください。 <a href="https://juasseminar.jp/">https://juasseminar.jp/</a>



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会  
Japan Users Association of Information Systems

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2丁目4-3 新堀留ビル  
TEL:03-3249-4102 FAX:03-5645-8493 担当：平山



# 業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法

＜システム化案件の効果的な進め方＞

2015年10/6日(火) 10/13(火)・10/20(火) 半日×3日 開催

満足する業務プロセスとシステムを手に入れる！

投資のムダや機会損失などを防ぐ！

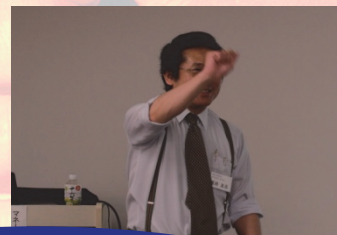
そのための3つのポイントを半日×3日で集中的に学びます。



業務主体に進める！（IT経験を必要としません）



演習と講師の豊富な経験を交えた実践的プログラム



## ●2014年度受講者の声

システム導入メンバーになったものの、とりまとめの進め方が正しいか悩んでいた。事例や参加者の方との話で自分だけじゃなかった！と思えた（サービス業）

業務部門にぜひすすめたい（金融業）

業務オーナーとしての目的を振り返る良い機会になりました（一般消費材製造会社）

業務改善を進めていく上では欠かせないポイント（原則）がありました（一般消費材製造会社）

事例紹介も多くあり、イメージが付きやすかった（サービス業）

実体験と豊富なコンサル経験がベースで、質問にも的確に回答して頂けた（金融業）

原則論を学んで、フロー図などの訓練したので良かった（金融業）

体系的に考えるようになった（金融業）

## ●2014年度ご参加企業（10社13名・50音順）

株式会社IHIエスキューブ  
旭化成ケミカルズ株式会社  
アサヒビジネスソリューションズ株式会社  
アサヒプロマネジメント株式会社  
キリン株式会社  
株式会社ジェーシービー  
ソニー損害保険株式会社

東京ガス株式会社  
株式会社パソナ  
株式会社ファミリーマート

●役職  
マネージャー～リーダー  
ダーククラスの方が中心

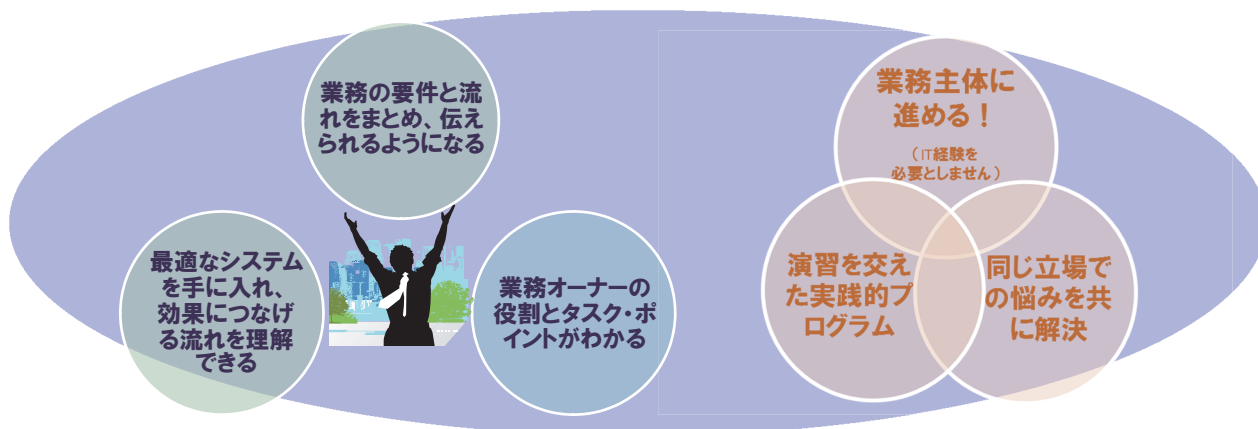
●現在の担当業務  
・業務系 38%(5名)  
・IT企画系 32%(4名)  
・IT運用系 15%(2名)  
・IT開発系 15%(2名)

## ●カリキュラムの特徴

業務プロセスとITは、切っても切れない関係にあります。その失敗は、投資のムダや機会損失など、業務そのものの失敗を引き起こしかねません。

本コースでは、満足する業務プロセスとシステムを手に入れるための3つのポイント、

- ・業務の要件と流れをまとめ、伝えられるようになる
- ・役割とタスク、ポイントを把握する
- ・最適なシステムを手に入れ効果につなげるための流れを理解する体得することを目指します。



## ●講師

尾田 友志 (おだ ゆうじ)氏 マネジメントテクノロジーズ,LLC 代表



株式会社 日本エル・シー・エー 経営開発部 コンサルタント、青山監査法人/プライスウォーターハウスのシニアマネージャー、日本マンパワー バリューマネージャー養成講座 主任講師、中央青山監査法人/PricewaterhouseCoopers ディレクターを経て、現在、マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表。

<専門分野> 経営工学(統計・オペレーションズリサーチ)、財務・管理会計

※講師は、ユーザーの立場で情報システムの導入と現場への定着を数多く経験しており、さまざまな失敗事例も見つけています。



## ●開催概要

開催日	1日目：2015年10月 6日(火) 13:00-19:00 (意見交換会あり) 2日目：2015年10月13日(火) 13:00-18:00 3日目：2015年10月20日(火) 13:00-18:00 (意見交換会あり)	
場所	日本情報システム・ユーザー協会会議室 (東京都中央区日本橋)	
参加費	会員価格：88,200円 一般価格：110,000円 (テキスト・消費税を含む)	
対象	事業部門において主導的にシステム化を推進する方、 自部門のサービス・商品・業務の推進のためにシステムを活用したい方	
定員	25名	
お申込	WEBよりお申し込みください。https://juasseminar.jp/	



一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会  
Japan Users Association of Information Systems

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2丁目4-3 新堀留ビル  
TEL:03-3249-4102 FAX:03-5645-8493 担当：平山





リーダーになったら！  
マネージャーになるなら！

# 「ファクトベースで学ぶ ITマネジメント力アップ」集中コース

- ◆ITマネジメントにおいて重要な項目を  
「ユーザー1000社のIT動向」というファクトをベースに、  
「ユーザー自らが語る事例」  
「簡単なワークショップ（ラップアップ）」で一通り学ぶコースです。  
◆IT部門の次世代リーダーの方に最適のコースです。

## ◆参考：2014年度実施カリキュラム

	'14年9月10日(水)	10月7日(火)	11月11日(火)	12月2日(火)	'15年1月22日(木)	'15年3月12日(木)
	第1回 ITマネジメント	第2回 IT投資	第3回 IT推進組織とIT人材	第4回 システム戦略～テク ノロジー・インフラ編	第5回 システム構築 ～経営戦略の実現	フォローアップ ・セキュリティ動向 総合ラップアップ
13:00   14:05	「開講式」 基調講演「これまで、 そしてこれからのITマ ネジメントとは」 アイ・ティ・アール 内山 悟志氏	「ユーザー企業1000 社のIT動向の今」 企業IT動向調査から JUAS 浜田達夫	「ユーザー企業1000 社のIT動向の今」 企業IT動向調査から JUAS 浜田達夫	「ユーザー企業1000 社のIT動向の今」 企業IT動向調査から JUAS 浜田達夫	「ユーザー企業1000 社のIT動向の今」 企業IT動向調査から JUAS 浜田達夫	
14:10   15:10	ユーザー事例(1) 「IT部門は変革仕掛 け人！プロセス・プロ ダクトをも変革した 「抜本改革」」 東京海上日動火災 保険 三宅 晃氏	ユーザー事例(1) 「投資前に効果宣 言！ビジネスへの効 果をとことん考えるIT 投資の決定・評価の しくみ」 JTB情報システム 伊藤 誠氏	ユーザー事例(1) 「DNPグループにお けるIT人材強化と横 断的組織機能強化 への取り組み」 大日本印刷 辺見 匡氏	ユーザー事例(1) 「インフラ戦略がビジ ネスを制す！進化を 続ける宅急便とそれ を支えるインフラ戦 略」 ヤマト運輸 田中 從雅氏	ユーザー事例(1) 「今この瞬間の経営 情報を押さえ打ち手 を逃さない！リアルタ イム・マネジメントへ の挑戦」 ドコモ・システムズ 井尻 周作氏	「ユーザー企業1000 社のIT動向の今」 セキュリティについて、 企業IT動向調査から JUAS 浜田達夫
15:20   16:20	ユーザー事例(2) 「新市場創出のエン ジンとなれ！ビジネス を支えるグローバルク ラウド基盤構築」 リコー 石野 晋之氏	ユーザー事例(2) 「効果なくして投資な し。企業競争力を加 速するIT投資対効果 検証サイクルの構築」 ローソン 粕谷 武宏氏	ユーザー事例(2) 「組織力を最大限に 発揮する！人を大切 にする本当のプロ ジェクトマネジメントを 目指して」 中電シーティーアイ 松田 信之氏	ユーザー事例(2) 「変化をがっちり キャッチ！経営戦略 にそったインフラ戦略 をめざして」 三菱東京UFJ銀行 層本 文哉氏	ユーザー事例(2) 「我らはビジネスを加 速させるクリエイ ター！経営戦略を リードするスピード開 発」 カブドットコム証券 阿部 吉伸氏	ワークショップ(ラッ プアップ) ～私が今後取り組み たいITマネジメント～
16:30   18:30	ワークショップ(自己 紹介／ラップアップ) ファシリテーター： JUAS	ワークショップ 「IT投資」 ファシリテーター： JUAS	ワークショップ「IT推 進組織とIT人材」 ファシリテーター： JUAS	ワークショップ 「システム戦略」 ファシリテーター： JUAS	ワークショップ 「システム構築」 ファシリテーター： JUAS	ファシリテーター： JUAS
20:00	交流会		交流会		交流会	交流会

## ◆本コースの目的

リーダーになったら、マネージャーになるなら、必須の素養であるITマネジメントの要素のうち、今、特に関心の高い5項目について学びます。

第1回 ITマネジメント	第2回 IT投資	第3回 IT推進組織と IT人材	第4回 システム戦略 ～テクノロジー・ インフラ編	第5回 システム構築 ～経営戦略の 実現～	フォローアップ セキュリティ動向 総合ラップアップ
-----------------	-------------	------------------------	------------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

## ◆カリキュラムの4つの特徴

### 企業の取組み状況／トレンドを定量的に知る

ユーザー企業1000社の回答からIT動向・取組を定量的に確認し自社の立ち位置をベンチマーク

### 型としての具体例を学ぶ！ ユーザー自ら語る事例

当該テーマに着手する際のポイントや留意点、心構えを事例から実感する

### 将来のアクションにつなげる！ ワークショップ(ラップアップ)

簡単なワークショップ(ラップアップ)を行い、各テーマの実践に向けたマインドを醸成・体得

### 他社の同じ立場の方との交流会

同じ立場の方との他流試合・仲間作り！

## ◆第2期開催概要(2014年9月～2015年3月)

- ・会場： 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 会議室(東京日本橋)
- ・受講形態 コース受講(5回通し+フォローアップ受講) または スポット受講(参加したいテーマのみ)
- ・定員： 各回45名(コース25名・スポット12名)
- ・プログラム詳細 <https://www.juaseminar.jp/seminars/view/4114137>

## ◆過去の参加企業

旭化成ケミカルズ／味の素／イオンアイビス／伊藤忠商事／MH情報システムズ／MS&ADシステムズ／小田急電鉄／関西電力／キヤノンカスタマーサポート／京王ITソリューションズ／サントリーシステムテクノロジー／JFEシステムズ／JFEスチール／新日鉄住金ソリューションズ／住友電工情報システム／全国農業協同組合連合会／損保ジャパン日本興亜システムズ／第一三共／大正製薬／大成建設／中外製薬／中電シーティーアイ／DIC／東京海上日動システムズ／東京証券取引所／ニコン／日揮情報システム／日本政策金融公庫／パナソニックコーポレート情報システム社／日立フーズ&ロジスティクスシステムズファミリーマート／マークジェイコブスジャパン／丸文／三菱食品／森永乳業／ヤマトホールディングス／横浜ゴム／リコー (五十音順)38社47名

## 予告：第3期2015年9月～企画中！

## ◆2015年度開催日(予定)

第1回：2015年 9月29日(水) 第2回：2015年 10月21日(水)  
第3回：2015年11月12日(木) 第4回：2015年 12月 2日(水)  
第5回：2016年 1月21日(木) フォローアップ：2016年 3月10日(木)  
開催時間： 13:00-18:30 フォローアップ：15:00-18:30  
(第1回、3回、5回、フォローアップは終了後意見交換会あり)

詳細は決定次第下記でご案内！  
お申し込みもこちらから  
<https://www.juaseminar.jp/>

◆参加費(予定) 5回コース受講：JUAS会員/ITC：142,560円 一般：178,200円  
スポット受講：JUAS会員/ITC：22,000円 一般：28,080円(いずれも1回あたり)

◆お問合せ 一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 担当：各務  
TEL：03-3249-4102 Mail：seminar@juas.or.jp

JUAS



# 情報システム部門 新人・配転者向けプログラム2015

## JUAS 新人・配転者向けプログラムとは？

情報システム（IS）部門の業務・役割・可能性を正しく理解し、高い意識で業務に取り組める人材を育成する場です。「ビジネスルール（作法）」、「業務知識」の集中講義を通じて、基礎的スキル・知識の底上げを行います。プログラム（学び）、コミュニティ（交流）の2つの要素で構成します。

## プログラムの特徴

「ITの最新動向」「企業（事業）戦略とIS戦略の関係性」「ISの体系的な作業プロセス」を演習を交えて講義し、現場リスクや要点、勘所を支える知識を習得します。

JUASで人気の講師や現役IT部門長等、JUASならではの講師を布陣。講義内容のみならず、そこで語られる経験談は、自らのロールモデルやキャリアイメージを描く機会となります。

また「異業同種」のネットワークで、今後に生きる関係づくりをめざします。

## ■2015年度 開催日程

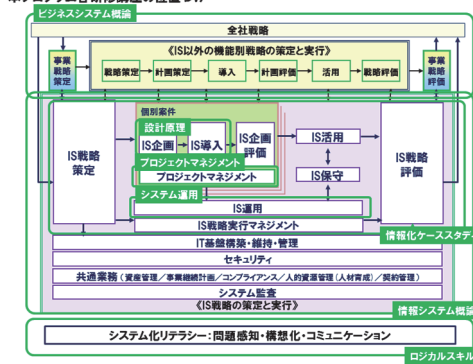
**7月 情報システム要員としての考え方と基礎知識&スキル研修**  
2015年6月29日（月）～7月24日（金）

**8月 実機演習**  
2015年8月3日（金）～8月28日（金）  
※8/13,14は夏季休暇

**10月 フォローアップ研修**  
2015年10月30日（金）



本プログラム各研修講座の位置づけ



日数	月	日	曜日	科目名称	運営形態
					Q グループ型 S スクール型
1	6	29	月	開講式	S
2	6	30	火	ロジカルスキル ①	G
3	7	1	水	ロジカルスキル ②	G
4	7	2	木	情報システム概論	S/G
5	7	3	金	設計原理	S/G
7	7	4	土		
7	7	5	日		
6	7	6	月	ビジネスシステム概論①	S/G
7	7	7	火	ビジネスシステム概論②	S/G
8	7	8	水	プロジェクトマネジメント①	S/G
9	7	9	木	プロジェクトマネジメント②	S/G
10	7	10	金	システム運用	S/G
7	7	11	土		
7	7	12	日		
11	7	13	月	振り回り	S
12	7	14	火	情報化ケーススタディ① ～情報化企画書のプロセス確認～	G
13	7	15	水	情報化ケーススタディ② ～システム要件ヒアリング～	G
14	7	16	木	情報化ケーススタディ③ ～RFPと提案評価～	G
15	7	17	金	情報化ケーススタディ④ ～実行計画・モニタリング指標設定～	G
7	7	18	土		
7	7	19	日		
7	7	20	月	祝日(海の日)	
16	7	21	火	情報化ケーススタディ⑤ ～リリース決定・リリース後評価～	G
17	7	22	水	IT活用の今	S
18	7	23	木	先人に学ぶIS仕事術	S
19	7	24	金	閉講式	G/S
・3ヶ月後・					
20	10	30	金		S

## ■2014年度 参加企業 16社29名（新人25名、配転者4名）

（前期日程）株式会社IHI 株式会社荏原製作所 株式会社小松製作所 サッポログループマネジメント株式会社  
全国農業協同組合連合会 株式会社もしもしホットライン ヤマハ株式会社

（後期日程）株式会社IHI エスキューブ 旭硝子株式会社 味の素株式会社 伊藤忠商事株式会社  
株式会社沖縄銀行 千葉ガス株式会社 株式会社日本アクセス 日本発条株式会社 株式会社ブリヂストン

## 参加者の声

- ◆全体を通し、ITが経営に対して与えるインパクトの大きさを理解し、どんな部門であってもITを理解する必要があると感じた。
- ◆IT部門の一員として、組織に貢献するためのポイントを学ぶことができ、とても有意義な研修であった。本研修で得た知識・経験・人脈を活用し、自社への貢献と自己のスキルアップをしたい。
- ◆私がどう会社の中で生きていきたいか、ということが見えてきました。「今よりももっとこうしたら会社は良くなる」を繰り返すことで自分のキャリアアップとなるという講師のメッセージが、JUASの研修の中で一番印象深い。この思考の繰り返しをぜひ会社に戻って続けたい。

お問合せはseminar@juas.or.jp（担当：角田・井上）まで



# 2015年度 JUAS オープンセミナー(開催日順)

	コード	セミナータイトル	講師名	開催日付	参加費	受講 権枚 数	大分類	内容	レベル
1	4115134	RFP作成入門ー記述例をもとに学ぶRFP作成の勘所	斎藤 淳	2015-04-03	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	本セミナーではRFPでカバーされるべき範囲とその具体的記述内容について検討するとともに、情報システム企画・開発の上流部分を新たに担当することになる入門者を対象に、ユーザー要求ヒヤリングの実習等を含めて、RFP作成の具体的作業をご経験いただきます。	中級
2	4115112	システム開発契約の本質を理解し、内在するリスクの未然回避策を学ぶ	稲垣 隆一	2015-04-08	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	システム開発契約に内在するリスクを網羅的に取り上げ、法律専門家から見たリスクの未然回避策を解説します。リスクの未然回避には契約と契約書及び請負・準委任といった法律の概念についての本質的な理解が必要になります。本セミナーでは、通り一遍の法律の解説だけではなく、実務の場で応用(ある程度の判断ができる)できるようになるための基礎から、各リスク発生時の未然防止のポイントを解説します。	中級
3	4115061	IT投資(ソフト・ハード)の会計と税務入門	齊藤 直人 林 一樹	2015-04-10	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	IT投資(ハードウェア・ソフトウェア)について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	中級
4	4115062	ヒューマンエラー防止のための品質マインドの向上方法と改善活動	関 弘充	2015-04-14	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ヒューマンエラーによるトラブルが発生すると、要領・ルールなどを強化して振り返りを迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「失敗の構図」を作り上げてしまいます。本セミナーはヒューマンエラー防止のための「品質マインド醸成法」と「全員参加型の改善活動」、その基盤になる「動機付け法」、「人間力醸成法」、「自己啓発法」等を取り上げ、ミニ演習を織り込み、組織における具体的な実践・指導方法を会得できる内容です。	中級
5	4115063	WBS作成の技術	三輪 一郎	2015-04-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	PMBOKの普及に伴って“WBS”という言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。本セミナーは、プロジェクトを“管理可能なものにする”ための基礎中の基礎である、“WBS作成の技術”を体感・体得していただきます。	初級
6	4115064	思考の整理、ファシリテーション、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』	丸山 有彦	2015-04-16	オ1	1	業務遂行スキル	本講座は図解表現の入門講座です。発想法としての図解から、効果的な図の配置、そして視点の流れまで、図解表現の原理・原則とテクニックを基礎からお話します。	初級
7	4115069	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術	尾田 友志	2015-04-17	オ1	1	業務遂行スキル	ヒアリングの基礎から業界の動向、予見したあるべき経営管理の在り方に基づく高度なヒアリングテクニックまで紹介いたします。ポイントは、(1)言葉の定義をもつこと (2)予知・予見をすること (3)相手の言葉を鵜呑みにしないーです。	中級
8	4115145	受講者が職場で活かせる研修の企画プロセスと効果測定講座	石橋 正利	2015-04-20	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	「研修をやってよかった」と現業部門から感謝される研修企画のやり方と、研修を業務上の成果に結び付けるために必要な、研修前と研修後の実効性を高める仕組みについて、経営品質知事賞受賞IT企業の具体例を紹介します。さらに、研修で学んだことを職場で実践し、業務の改善につなげられる研修効果の測定法をご紹介します。即、現場で活用いただけます。	中級
9	4115160	改めて考えてみるこんなに違う日本とアメリカの仕事の進め方	一色浩一郎 細川 泰秀	2015-04-20	半1	1	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価	企業経営の武器となったITは、その推進体制や活用スタイルが、日米で大きく異なると言われています。双方の社会構造や制度などの違いにより、ともに最適解を求めて落ちていた結果が、それぞれの現在の姿だと考えられますが、お互いに学ぶべきポイントや採り入れる点もあるはずです。今回の会は、改めて、その違いと背景を確認し、わが国に活かせるやり方を研究する場として設定いたしました。	中級
10	4115124	清水吉男の仕様が漏れない要求仕様の書き方講座	清水 吉男	2015-04-22	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	システム開発プロジェクト成功のカギは、要求仕様の完全性！「要求」を「仕様」にする際にどうしたら漏れない要求仕様書・要件定義書になるのか。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いたUSDM表記法と考え方を、ミニ演習を交えて学びましょう！	初級
11	4115025	発想力を磨く！問題感知-課題発見力強化	西嶋 陽一	2015-04-22	オ1	1	業務遂行スキル	発想力(新しい視点で物事をとらえアイデアを生み出す力)を養い、課題発見力(何をすべきかの本質を見極める力)と課題解決力を磨きます。	中級
12	4115144	マニュアル不要を目指すユーザーインターフェイス設計	杉浦 和史	2015-04-28	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	面倒な理論やベキ論ではなく、ボタンの位置、ボタンの名前、メッセージの文章の適切性、メッセージを出すタイミング、応答のさせ方など、現場で泥をかぶって作ってきた経験を元に、実際にやってきた身近な事例を使って具体的に分かりやすく解説します。なお、講義の形式は質疑応答しながら進めるゼミ方式で、教える先生と学生という教室スタイルではありません。	中級
13	4115058	若手SEのための合意形成の基礎	寺池 光弘	2015-05-07	オ1	1	業務遂行スキル	関係者が同じ土俵に乗り、納得感を得ながら合意形成を進めていくための「関係者の頭の中を整理して、議論できる状態に持っていくための手法」「結論の選択を促すための手法」を理解し、演習やケースを題材とした体験実践を通して体得することを目指します。	初級
14	4115153	予備校・学習塾の教師養成のノウハウに学ぶ指導力(講師力)・説明力アップ講座(基礎編)	細谷 幸裕	2015-05-11	オ1	1	業務遂行スキル	学習者の立場から「教える」「伝える」「学ばせる」ということを再度見直し、社内・社外を問わずステークホルダーと関わる際の具体的なポイントについてグループワークを通じて考えていきます。また、実際に市進教育グループが学習塾の講師育成に活用している「25の講師コンピテンシー」を使用しながら、今回はデリバリー(伝え方)を中心に実践形式で指導力を向上させるワークも行っていきます。	初級

15	4115067	外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法	尾田 友志	2015-05-12	オ1	1	IS活用	ビジネスパーソンは、上司や顧客から何らかの課題が提示され、調査・分析し自らの知見を付け加えて報告することを日常的に行っています。また、事業を成功させるために、今までよりも正しい意思決定をすることが求められています。本セミナーでは、オープンデータの収集と分析・活用方法、オープンデータと社内データを組み合わせた活用方法を紹介いたします。	中級
16	4115068	“聴き手を説得する”ための「伝える技術」	永井 一美	2015-05-13	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーでは、皆様に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることを目指しております(実習をしない聴講だけの参加も可能です)。	初級
17	4115021	提案の視点を磨く講座～数百事例の分析から導いた発想の視点を事例のシャワーとともに学ぶ	小山 孔司	2015-05-14	オ1	1	事業戦略策定・評価	数百の経営革新事例の分析と体系化から生まれた、経営革新のエンジンとなる考え方(「革新ドライバー」)を豊富な経営革新事例と共に学びます。各ドライバーの要素を組み合わせ、実践的な経営課題の解決に向けての提案力を高めることを、演習を交えて目指します。	上級
18	4115140	アプリケーション設計者のための業務分析入門	大島 正善	2015-05-15	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	ユーザー企業内の業務アプリケーションの開発に今まであまり携わってこなかった方、あるいは、業務部門から情報システム部門に配属になった方々に、上記のことを踏まえて、システム化につながる業務分析をどういった視点から行うのかを基礎から学ぶコースです。ワークショップでは、参加者の方々に手と頭を動かしていただくことにより、本質の理解が深まるようになっていきます。	初級
19	4115132	出来るところから始めようAgileプラクティス	熊野 憲辰	2015-05-18	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	本セミナーでは、従来型の設計～実装モデルであっても、出来るところからAgileのプラクティス(良いところ)を導入するための方式について段階的に解説します。	初級
20	4115054	事業部門のシステム担当者のための半日速習シリーズ「プロセス発想での業務改善入門」	粕谷 武宏	2015-05-19	半1	1	事業戦略策定・評価	～現役の実践者が、経験を交えて講義。専門的なITの知識を必要としません～本セミナーでは、さまざまな業務における「もっとこうすればいいのに!」に気づきやすくするための3つのポイント・業務の洗い出し(業務の一覧化・業務分析)・認識の共有化(業務の可視化)・仕事の効率化(業務改善を自ら提案)を業務フロー作成を通じて学びます。身近な題材を使うことで、ITの専門的な知識なく、自然と力が身につくプログラムです。	初級
21	4115131	部下指導・育成リーダー養成講座	石橋 正利	2015-05-19	オ1	1	業務遂行スキル	「ゆとり世代」の若手社員に、部下指導・育成の制度を機能させるためのノウハウとそのための簡易マニュアルをご提供いたします。さらに、若手社員を早期に戦略化し、自立させるための「仕事の教え方」を具体的にトレーニングいたします。「ゆとり世代」の特徴を活かせる環境をつくり、定着化の実現を目指します。	中級
22	4115070	リーダーを目指す女性のための実践講座	永谷 裕子 浦田有佳里	2015-05-20	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	本セミナーは、リーダーとして必要な知識・技術を学ぶとともに、体験談・討議・意見交換を通して皆様が抱える課題に対する克服策について「気づき」を得ていただくことを目指します。	中級
23	4115042	サービス創造塾～サービスの本質を理解し、魅力あるサービスを創ろう!	諏訪 良武	2015-05-22 2015-05-28 2015-05-29 2015-06-19	創6	6	事業戦略策定・評価	「サービス」の基本的なメカニズムや本質を科学的に理解し、発想力・企画力・シナリオ構築力を磨き、自ら積極的に提案していく面白さを体得することを目指します。JUASサービスサイエンス研究会における実践的ノウハウをベースに、合宿を含む4日間の他流試合でみっちり学びます。	中級
24	4115003	事例から学ぶシステムトラブルの原因と対策	前橋 雅夫	2015-05-25	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、未然防止と再発防止の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントを学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策の実践的知識を、講師による解説、グループ演習等を通して理解することができます。	中級
25	4115071	コンピュータソフトウェアに関する著作権実務知識と法的リスク未然回避策	遠山 康	2015-05-26	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータソフトウェア(仕様書、プログラム、処理手順、ユーザーインターフェース等)についての著作権の問題を網羅的に取り上げ法的基礎知識と紛争を未然に防止するための具体的方法について学びます。	初級
26	4115051	運用の実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座	中谷 英雄	2015-05-27	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	運用のリスク管理成功の鍵は、運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化&コストバランスに合った対策を施すことと運用作業の確実性向上です。運用設計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即活用できる具体的なノウハウを、講義とモデルケースを通して伝授します!	中級
27	4115002	ソフトウェアエンハンス(保守)業務を日本のビジネス強化の切り札に!	上野 則男 内藤 守雄 鈴木 昌人	2015-05-28	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	応急処置ではなく、問題発生の原因に迫り保守対策を講ずることにより、障害を大幅削減しつつ保守コストの半減を目指すことは不可能ではありません。その実践的な取り組み方法を、成功事例を交えて紹介いたします。	中級
28	4115128	IT投資効果の評価手法入門	國重 靖子	2015-05-29	オ1	1	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	本セミナーは、IT投資効果の評価方法として、一般的に広く取り入れられているおもな手法を紹介し、基本的な考え方を解説します。プロジェクトにおけるIT投資効果の評価方法については、JUASの「IT投資価値評価ガイドライン(試行版)」についてをもとに、実務上の評価のポイントを解説します。また、最近の戦略的なIT投資(セキュリティ投資、モバイルデバイス活用、クラウドコンピューティング、ソーシャルメディアなど)についての投資効果の事例紹介を通じて、理解が深まるようにします。	中級
29	4115161	マイナンバー制度に関する総合的研究	榎並 利博	2015-06-01	オ1	1	事業戦略策定・評価	本セミナーではマイナンバー制度について基礎から体系的に学び、マイナンバー制度の民間企業への影響、将来のイノベーションの可能性と先進事例(明暗)を学びます。併せて細目(政省令)の最近動向を解説し、今後、何をしなければならぬかを明らかにします。なお、当面は法で規定された業務を除き個人番号の収集は禁じられています。	初級

30	4115072	ITプロジェクトの現場における交渉術と交渉力強化セミナー	永谷 裕子 濱 久人	2015-06-03	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーで提唱し、学んでいく交渉方法は、双方ともWIN-WINの関係を築く協調型の交渉スタイルです。国内外の多数のプロジェクトで交渉を実践してきた講師による、ロールプレイを通して体験する現場で役立つ実践的交渉術講座です。	中級
31	4115005	実践的プロジェクトマネジメント即戦力アップ講座～提案・見積、PM強化編～	佐藤 義男	2015-06-04 2015-06-05	オ2	2	IS戦略実行M・PM	プロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が鍵を握っています！ プロジェクトを成功に導くための各段階における確かな見積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身につけ、プロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等)について演習を通して理解を深めていきます。	中級
32	4115073	保守・運用委託契約、クラウドサービス利用における 法的問題点とリスク管理のポイント	稲垣 隆一	2015-06-08	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータシステムの保守・運用の委託契約、クラウドサービスの利用における法的問題点を明らかにし、法的リスク管理のポイントを学びます。	中級
33	4115037	問題の本質を解き明かす「着想の技術」	諏訪 良武	2015-06-09	オ1	1	業務遂行スキル	効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。人間だれもが持っている連想力を活用し、問題を掘り下げる「タテの質問」×問題の全体像を描く「ヨコの質問」で、解決できる原因と問題の全体構造を見る化します。効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。	中級
34	4115121	インタビューによる業務改善(システム化)の基本構想立案の実体験セミナー	堀 秀雄 木賀 貞夫	2015-06-09 2015-06-10 2015-06-23	オ3	3	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	ユーザーから提供された不備があるRFPを熟読し、不足情報や追加したい情報をインタビューによって入手しながら、経営状況、抱えている問題等を認識します。認識した問題の本質を追求し、業務改善策を導き出します。業務改善領域を確定し、確定された業務改善領域に対して基本構想を確立します。最終的に、業務改善(システム)提案書を作成し、経営陣(講師)にプレゼンテーションします。また、上記のプロセスを簡易的なテンプレートを有効に活用し、短期間で、そのすべてを演習形式で実体験します。	中級
35	4115006	新人・配転者の方にオススメ！ゼロから学べる 矢澤久雄の「情報システムの設計原理」	矢澤 久雄	2015-06-10	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	JUAS新人研修でもバツグンの人気を誇る、矢澤講師のオープンセミナー！ ありそうでなかったアルゴリズム-基本設計・詳細設計の基礎。真に“ゼロ”からなので、前提知識なしで受講いただけます。	初級
36	4115074	ビジネスモデル構築の作業ステップと手法	尾田 友志	2015-06-11	オ1	1	事業戦略策定・評価	日本企業の一般的傾向として製品開発力と比較して、仕組み・仕掛けのデザイン力が弱いと指摘されてきました。その原因の1つとして、仕組み・仕掛けをデザインする方法論が確立されていなかったことも一因だと思われます。具体的な儲かる仕組み自体は講義でできませんが、本セミナーでは仕組みのデザイン力を向上させる着眼点、分解の仕方、検討の仕方、まとめ方について、実際の思考プロセスに従って説明します。	中級
37	4115004	IT投資対効果とその評価方法 実践モデル構築 体験講座	前橋 雅夫	2015-06-11 2015-06-12	オ2	2	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	情報化投資の評価モデルを構築するノウハウについて学習していきます。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC(BSCのIT投資管理・評価への適用を中心に検討する手法)、SLM(サービス・レベル・マネジメント)等のメソッドロジーの活用方法を、ケーススタディを通じて体験する事ができます。	中級
38	4115075	システム運用サービス設計の実現ポイントと運用サービス設計マニュアル構築のあり方	堀 秀雄 丹下 勉	2015-06-12	オ1	1	IS運用	運用サービスのあるべき姿や業務革新に向けた諸方策を明らかにすると共に、運用サービス設計の位置付けや具体的な設計方式を解説します。すなわち、運用サービス設計の考え方・背景、運用サービス設計のあり方等を解説すると共に、運用サービス設計マニュアルの構築方式と運用サービス設計マニュアルと運用サービスマニュアル(オペレーションマニュアル)の関連を具体的に解説します。	中級
39	4115141	東南アジア・インドとのIT取引の法的リスクと関連法務入門	角田 邦洋 田畑 千絵	2015-06-15	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	東南アジア(タイ、ベトナム、ミャンマー、カンボジア)・インドとのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説してまいります。	中級
40	4115077	労働者派遣法改正を踏まえた今後の常駐請負・派遣制度の実務上のポイントと留意点	加藤 高敏	2015-06-16	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	現在、労働者派遣法改正法案が国会に上程され、成立する見込みです。企業としては、改正法案の内容を正確に理解し、請負・派遣制度等外部労働力をどのように活用するか、内部労働力に切り替えるかなど、全社的に法改正への対応策を考える必要があります。今回のセミナーでは、改正労働者派遣法の内容・その対応策等のみならず、労働者派遣法と職業安定法の基礎から実務で発生する具体的問題まで網羅的に取り上げ、スムーズな新制度への移行ができるよう説明をいたします。	中級
41	4115057	事業部門のシステム担当者のための半日速習シリーズ「正しく伝える・まとめる文章技術」	上田 志雄	2015-06-16	半1	1	業務遂行スキル	～現役の実践者が、経験を交えて講義・専門的なITの知識を必要としません～本セミナーでは、さまざまな業務における「伝えたつもりが、実はきちんと伝わっていなかった」や「書き直しの手戻り」をなくすための3つのポイント・文章の目的定義・文章の正確さ、マナー・わかりやすい、読みやすい文章のコツを演習を通じて学びます。身近な題材を使うことで、ITの専門的な知識なく、自然と力が身につくプログラムです。	初級
42	4115078	ネットワーク設計手法とドキュメント	上山 勝也	2015-06-17	オ1	1	IT基盤構築・維持・管理	本セミナーでは発注者の立場に立ちネットワーク設計を効果的に展開できるよう、基礎技術の習得、設計手法、プランの立て方について、代表的な帳票類のテンプレートも交えて紹介させていただきます。	中級
43	4115076	現場で使える「品質の見える化」と「定量的品質管理」実践法	関 弘充	2015-06-18	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーでは新たに「定量的品質管理をデザインしようとしている方々」または「見直し強化を図りたいと考えている方々」を想定して、体系的に「定量的品質管理」をデザインできるように構成しています。	中級
44	4115027	若手SEのためのロジカルシンキング入門	寺池 光弘	2015-06-18	オ1	1	業務遂行スキル	若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。	初級



45	4115007	配転者におススメ！イチから始めるシステム運用	藤原 達哉	2015-06-19	オ1	1	IS運用	システムの運用設計・運用(実行)・運用管理のフェーズに分け、「技術」と「仕事」の両側面から知識を得ます。	初級
46	4115031	ブチ提案までの最短距離を目指す！速習！基礎から始めないデータサイエンス入門	久保田真人	2015-06-23	オ1	1	IS活用	社内に存在しているであろう、いろいろなタイプのデータをベースに、まず目的のアウトプットを想定し、様々な理論・技術をつまみ食いしながら、最終ゴールに短期間でたどりつくためのノウハウを紹介します。リアルなデータを使って、ネットワーク分析やベルソナマーケティングなど、新しい分析手法のプロセスを演習を通じて実際に体験していただくことで、「高い壁」と考えられがちな“データサイエンス”が意外なほどあっさり乗り越えられることを実感するとともに、データを裏付けとしたブチ提案につなげていく力の体得を目指します。	中級
47	4115079	情報システム開発・保守工程の各種指標と活用方法	細川 泰秀 福田 修	2015-06-24	オ1	1	IS戦略実行M・PM	JUASでは2006年より「ソフトウェアメトリックス(定量的尺度)調査」を実施し、約7年間に亘り工学的アプローチを可能とする数値を収集してきました。本セミナーはJUASが蓄積してきた物差しをシステム開発及び保守の現場における工数・スケジュール・品質などに関する意思決定に使えるようにするためのものです。また、皆様がお持ちの尺度との比較のためにも有効です。	中級
48	4115059	IT部門のためのマーケティング入門	寺池 光弘	2015-06-24	オ1	1	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	ITの役割がよりビジネスと一体化化する中、事業部側が作ったマーケティングプランをIT部門が真に理解し、ITベースの企画、提案を迅速かつ的確に行うための知識・スキルが重要視されています。本コースでは、超上流工程の基本手順に沿って、マーケティングプランからシステム化を構想するまでの流れを理解し、この流れの中で必要となるマーケティング知識・スキルを実践的に習得することを目指します。	初級
49	4115041	清水吉男の保守・改良(派生開発)にマッチした仕様変更管理と書き方講座	清水 吉男	2015-06-25	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	大部分が「保守開発」のこの時代、プロセスが確立していないのが現状です。既存のシステムから、社会環境の変化に対応した新しい製品を生み出していく必要があります。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いた「派生開発プロセス」を演習を交えて学びます！	中級
50	4115146	法的側面から見る海外拠点における情報管理体制構築	湯澤 正	2015-06-26	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	海外拠点を有しているかまたは設立を検討されている企業を対象に、海外拠点の情報管理のポリシーや規程整備、社員教育といった人的(法的)な意味での情報管理体制構築の要点を解説したいと思います。	初級
51	4115028	デザイン思考入門～次世代高度IT人材の超上流中核スキル～	竹政 昭利	2015-06-30	オ1	1	業務遂行スキル	ビジネスや社会に変革をもたらすイノベーションを達成する手法・考え方の1つとして、「デザイン思考」について学びます。「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことでも知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。本コースは、スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進行します。	初級
52	4115147	《大阪開催》高品質達成のための失敗しない協力会社管理実践法	関 弘充	2015-06-30	オ1	1	IS戦略実行M・PM	SI分野で日本初のCMMIレベル5達成を経験した講師が、協力会社と連携して品質効果を上げた「協力会社管理のコツ」、「人間重視の改善法」、「動機付け法」などを取り上げ、一部演習を盛り込んで丁寧に解説いたします。	中級
53	4115133	失敗から学ぶアジャイル開発の本質と導入の勘所	熊野 憲辰	2015-07-06	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	アジャイル開発の意義や有効性は理解できるが、実際に実行してみると意外とそのハードルは高いのかもしれませんが。このために失敗事例も多くなっています。失敗の理由はいくつも考えられ、原因も様々です。また、アジャイル開発はやってみてみたいが、懸念事項が多く踏み切れない、という話も多く聞きます。このセミナーでは、タイトル通り失敗事例や懸念事項をあげ、アジャイル開発の本質に迫ります。	中級
54	4115139	仕事にすぐに使える『創造思考と創造技法のワークショップ』	高橋 誠	2015-07-07	オ1	1	業務遂行スキル	本ワークショップは多数の企業で、大変好評なコースのJUAS版です。本研修の最大の狙いは、明日のリーダーに「論理思考」に加え「創造思考」を身につけていただくことです。本ワークショップでは、事前に皆さんから職場の問題を提出していただき、類似テーマ同士でグループを組みます。研修では問題解決のための創造技法を具体的に演習して身につけます。そして職場に戻ってからの解決対策を考えます。講師は創造性の研究者、実践家、教育者として第一人者の方です。	中級
55	4115044	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式	河尻 直己	2015-07-10	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーは、下記を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。1.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトが疑似体験できる。2.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。3. PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。4. グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。	中級
56	4115080	簡単に出来る「リスクの見える化」と「リスク管理」実践法	関 弘充	2015-07-14	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	「リスクの見える化を成功させるコツ」と「リスク管理のデザイン方法」について演習を取り入れながら解説し、現場で即役に立つ内容です。	中級
57	4115148	プロジェクトにおける品質管理計画の立て方	木村 利昭	2015-07-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクト目的と品質管理計画の関係について説明を行いながら、品質管理計画に必要な要素と考え方について説明します。さらに、品質管理計画書の構成と勘所・ポイントについて演習を交えながら説明します。	中級
58	4115082	わかりやすいマニュアル作成～操作マニュアル・取扱説明書編	丸山 有彦	2015-07-16	オ1	1	業務遂行スキル	マニュアル(操作マニュアル・取扱説明書)をどう作ったらよいのか、よく分からない方のためにノウハウを提供するものです。せっかくのマニュアルが十分利用されていないことがよくあります。使う側に立ったマニュアルがありません。どのように作ったら、利用者が頼りにしてくれるマニュアルになるのか、具体的に学んでいきます。	初級
59	4115083	経営者・管理者が見るべき経営管理レポート(管理帳票)の設計手法と見直しのポイント	尾田 友志	2015-07-17	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	経営視点からの管理帳票(経営管理レポート)の設計方法(管理項目や指標の設定)の基礎から見直しのポイントについて、講義と演習を通して学んでまいります。この知識・手法は、BIツールの導入にあたって必須のものとなります。	中級

60	4115126	中国とのIT取引の法的リスクと関連法務入門	角田 邦洋 田畑 千絵	2015-07-21	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	本セミナーは、中国企業とのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。中国企業との様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説します。	初級
61	4115155	失敗しないデータ(項目・コード体系)・ファイル(マスター・トランザクション)統合の方式と勘所	中山 嘉之	2015-07-22	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	データ活用の重要性が叫ばれています。その基盤になるのがデータの整備です。本セミナーは、その要になるデータ・各種ファイル統合についての方式と進め方の勘所をお伝えする実務セミナーです。ユーザー企業におけるご経験及びコンサルテーションから培ったご経験をもとお話いただきます。	中級
62	4115084	システム提案を通すための技術	加藤 和宏	2015-07-24	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーでは人間理解に基づいた行動科学理論を紐解き、意思決定メカニズム等のパワー構造の理解、スイッチングコストへの対応、10のチャート手法等の実践的な手法を活用し、交渉をデザインする技術を習得します。	初級
63	4115130	最強チームを編成するチーム・ビルディングの方法	石橋 正利	2015-07-27	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーではチームの編成の考え方から、業務目標達成に向けメンバー全員がコミットできるチーム運営の基本ノウハウまでを紹介してまいります。本セミナーで紹介する原理・原則、手法・技法は、実務の世界で使われ効果を上げているものです。すでに実践されている事項もあると思いますが、体系的にチーム・マネジメントを実践するプロセスを学ぶことができます。プロジェクト管理者を目指す方のご参加をお勧めします。	中級
64	4115123	図表化技法・入門講座～文章と図表によるエンジニアリング文書作成の技術	三輪 一郎	2015-07-28	オ1	1	業務遂行スキル	情報システムは、見ることも触ることもできません。そのシステムに関して誤解なき合意を得ることは、もともと至難の業なのです。本講座では、見えない・触れないシステムを、より正確に理解し、表現するための「文書作成の技術」を、「図解表現」に着目して解説し、また、いくつかの演習を通じて身につけていただきます。ご紹介する「8つの要件」と「4つのモデル」の理解を通じて、システム・ライフサイクル全体を対象とした、実践的なシステム文書作成の技術を身につけて下さい。	初級
65	4115081	話し方を磨く講座	町田 和隆	2015-07-29	オ1	1	業務遂行スキル	ビジネスの現場での話し方の失敗は、その人自身の出世を妨げ、企業業績までをも左右する重大な事件となってしまうかもしれません。せっかく話しをする機会に恵まれたにも関わらず、そのような結果となってしまうことは、とても残念なことです。本セミナーを通じて、あなたも魅力的な話し手になるためのノウハウを学んでみませんか？	初級
66	4115023	ソフトウェア文章化作法 初級 若手向け	上田 志雄	2015-07-30 2015-07-31	オ2	2	業務遂行スキル	相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを身につけます。日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、JUIS「文章化作法プロジェクト」(2002～2004年)の成果をセミナー化。日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。	初級
67	4115142	システム開発の外部委託に関するリスク回避のためのすべきこと、できること	池田 聡	2015-07-30	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	システムの多くは、開発・運用・保守において多層の外部委託関係で行われていることが多いのが実態です。しかし大きな情報漏えい事案は、外部委託先から起きていることが良く目につきます。本講座では、外部委託に関するリスクを軽減するためにできるさまざまな方法を具体的に学んでまいります。	中級
68	4115143	情報システム・IT取引のグローバル化に伴う法的リスクと国際法務知識入門	角田 邦洋	2015-07-31	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	国際取引における一般的な留意点、国際的なソフトウェア取引(売買・委託・ライセンス取引)についての留意点、クラウドコンピューティングの法的リスク管理、その他の留意点の基礎について学びます。	初級
69	4115114	イノベーションのための発想法 基礎編～デザイン思考を中心とした各種発想法～	中谷 英雄	2015-08-03	オ1	1	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法の基礎スキルと、創造的未來を発見するために必要不可欠となる「パラダイムシフト」のスキルを獲得します。ビジネスモデルの企画、新商品の企画、新事業創出をミッションとして期待されている方、今後この分野のスキルを身に着けたいとお考えの方に最初に参加していただきたいセミナーです。本講座はイリノイ工科大学大学院ヴィージェイ・クマー教授の方法論をベースにしています。	初級
70	4115008	品質マネジメント実践講座～保守・運用編～	中谷 英雄	2015-08-05	オ1	1	IS運用	「サービスの価値提供のため品質マネジメントのプロセスを見直す」「QCD・スコープを柔軟にトレードオフし、意思決定を行う手段を身に付ける」具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察していきます。	上級
71	4115150	ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレビュー計画策定の視点	木村 利昭	2015-08-05	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明していきます。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修していきます。	中級
72	4115056	若手SEのためのロジカルシンキング入門	寺池 光弘	2015-08-06	オ1	1	業務遂行スキル	若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。	初級
73	4115119	ソフトウェア文章化作法中堅管理者向け	福田 修	2015-08-06 2015-08-07	オ2	2	業務遂行スキル	システム構築において明確な仕様書を作成するためには、誤解を招かない正確な日本語で仕様書を記述しなければなりません。しかし日本語には主語が明確でなくとも、何となく相手に伝わる曖昧さや「大量のデータ」といったような量・質などを表す曖昧な表現が存在します。本セミナーではこれを理解し、日本語の基礎、部下が作った提案書、仕様書を修正・改善するポイントを身につけます。	中級
74	4115085	高品質達成のための失敗しない協力会社管理実践法	関 弘充	2015-08-18	オ1	1	IS戦略実行M・PM	SI分野で日本初のCMMIレベル5達成を経験した講師が、協力会社と連携して品質効果を上げた「協力会社管理のコツ」、「人間重視の改善法」、「動機付け法」などを取り上げ、一部演習を盛り込んで丁寧に解説いたします。	中級

75	4115159	運用・保守部門のワークスタイル変革のために、意識改革と自己研鑽に挑戦しよう	堀 秀雄 木質 貞夫	2015-08-19	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	意識改革の重要性を理解し、個々人の問題を把握しながら、グループ討論の中で、部門としてのワークスタイルの変革に関する共通問題を探り、共有化する。この共通的な問題の本質を探りながら、課題に対する解決策を討議することで、ワークスタイル(行動様式)の変革、仕事への対応方策や自己研鑽のあり方を習得する。	中級
76	4115086	販売・顧客データ活用のための設例によるデータ分析技法の基礎から応用まで	尾田 友志	2015-08-20	オ1	1	IS活用	本セミナーは、経営データを活用するための分析技法の基礎から応用までを学ぶ研修コースです。主として販売・顧客データについて、元になるデータから分析結果を出して知見を得て、施策を構築するまでの一連の思考・作業プロセスを追うことによって、講師の分析ノウハウを学んでいきます。その過程において、データ分析の切り口と統計的分析技法の基礎から応用までを学んでいきます。	初級
77	4115087	ユーザーが理解できる論理データモデル経営に役立つデータモデリング技術	三輪 一郎	2015-08-21	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	社外から、また現状システムを支えるDBから、“経営層やユーザー”に分かりやすい、データの構造を明らかにするための“データモデリング”のノウハウを、演習を交えて解説いたします。	初級
78	4115115	イノベーションのための発想法 実践編 ～具体的課題を体験し創造的発想法を獲得する～	中谷 英雄	2015-08-24 2015-08-25 2015-10-13	オ2	2	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法で、現実の問題を分析し解決策を提示します。アイデアの創出から現実化するプロセスを実践し、各プロセスでどの発想法を利用すればよいのかを体験します。2日間でじっくり学び、フォローアップ研修で定着と更なるステップアップを図ります。	初級
79	4115001	システム化企画力・構想力 勉強会	足立 英治 寺池 光弘	2015-08-24 2015-09-02 2015-09-10 2015-09-18	オ4	4	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	ビジネスモデルの視点から業務・システムを見直し、最適なシステム化を推進するための「様々な思考法」「システム化計画フェーズの進め方」「その勘所」を勉強します。	中級
80	4115046	ITプロジェクトマネージャーのための実践的ヒューマンスキル即戦力アップ講座	佐藤 義男	2015-08-27	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ITプロジェクト・マネージャーのあなたが、必要なヒューマンスキルを把握(スキル診断)し、スキルアップするための実践的なアプローチ、ノウハウを取得し、プロジェクトを成功へ導くITプロジェクト・マネージャーのヒューマンスキル(人間関係スキルと行動特性)を、事例や演習を行いながらスキルアップしていただける講座をご用意いたしました。講師の豊富なプロジェクトのご経験と日本における「成功するITプロジェクト・マネージャー像」の研究成果、JUASの研究成果(5W4H)などを踏まえ、構成しております。	中級
81	4115035	若手SEのためのロジカルシンキング ～ライティング編～	寺池 光弘	2015-08-27	オ1	1	業務遂行スキル	若手SEのドキュメント作成能力向上を目指します。ロジカルな文章を書くための「文章構成」の基本ルール・「文章表現」の基本ルールを理解し、演習を通して体得することを目指します。	中級
82	4115135	業務プレゼンテーションにおける「話し方を磨く講座」	町田 和隆	2015-08-28	オ1	1	業務遂行スキル	「プレゼンテーション」の基本スタンスをはじめ、マインド・テクニック・コンテンツといった、わかりやすい切り口で、誰もが魅力的なプレゼンターになれるよう、基本から応用までを指導する内容を用意しています。現役プロ講師直伝の充実した一日集中セミナーです。講義終了後も実践力を強化していくために必要な準備法&練習法をお伝えします。	初級
83	4115156	上流工程のドキュメントの品質管理と高品質成果物を作成するための4つの基準	大島 正善	2015-08-28	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	最初に上流工程(設計文書)の品質管理の考え方、品質基準について解説します。そのことを学んだ上で、ソフトウェアの品質を考えるうえで最も重要な要素である「業務要件の整理」に、そのノウハウを生かすことを学んでいきます。最終的に、上流工程のドキュメントの品質を高めるために重要な4つの基準を理解し、自社に合った具体的な指標を作成できるスキルを身に付けていただきます。	中級
84	4115009	プロジェクト・パフォーマンス分析実践講座	中谷 英雄	2015-09-08	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクトの成果を測定すれば、成功率や顧客満足度が高まります。但し、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ためには、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いかを学びます。	上級
85	4115089	超上流工程、さらにその上の源流における作業とドキュメント	尾田 友志	2015-09-08	オ1	1	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	本セミナーは、ユーザー部門や顧客から経営課題あるいは抽象的なレベルでシステム化についての課題を持ちかけられたところからスタートします。最初に課題が正しいかどうかを検証し、あるべき姿についての仮説を立てて、ヒアリングなどにより検証します。本セミナーでは、最初の仮説立案から要件定義書・システム設計書につながるまでの一連の作業内容を具体的に紹介します。	中級
86	4115090	システムテストの進め方～一括委託先からの受け入れの際の妥当性確認の進め方を知り、リリース直前の失速を回避する	三輪 一郎	2015-09-09	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	リリース直前に実施する一連のテストで特に難しいのが、網羅性と重要性のバランス取りです。本セミナーは、以下のポイントを中心に、“受入テスト”の実践的な方法を解説いたします。(1)設計成果物から、網羅性を考慮してテストケースを導く方法 (2)要件の重要性を判定するための“QFD手法”と、その適用事例 (3)受入テストや品質判定など、間接的なテストを行う際の留意点 (4)実際のテスト結果の障害事例と、テスト結果に対するリスクを発注側として判断するための観点	中級
87	4115048	投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方	中谷 英雄	2015-09-09	オ1	1	IS戦略策定・評価・IS企画・評価	本コースの学習目標は、主に以下の4つを理解することです。1)事業戦略、ビジネス戦略、IT戦略のリンケージの重要性を理解する。2)ビジネス戦略とIT戦略の整合性を実現する、具体的な実現手法を理解し、習得する。3)プロジェクトの優先順位付け、プロジェクト撤退の客観的な説明方法を学ぶ。4)プロジェクトの上に存在する上位フレームワークを理解し経営が要求する全体観を身に付ける。	中級
88	4115092	運用サービス要員の資質・スキルの向上、モチベーションアップのための仕掛け・仕組みと行動様式	堀 秀雄 丹下 勉	2015-09-11	オ1	1	業務遂行スキル	運用サービスの高度化を追求するためのスキルをどのように育成し、日常業務に埋没しやすい環境に負けない資質や、高いモチベーションを持続するための方策、自分の行動を確認できるチェックシートのあり方等について解説します。	中級
89	4115022	提案の視点を磨く講座～数百事例の分析から導いた発想の視点を事例のシャワーとともに学ぶ	小山 孔司	2015-09-15	オ1	1	事業戦略策定・評価	数百の経営革新事例の分析と体系化から生まれた、経営革新のエンジンとなる考え方(「革新ドライバー」)を豊富な経営革新事例と共に学びます。各ドライバーの要素を組み合わせ、実践的な経営課題の解決に向けての提案力を高めることを、演習を交えて目指します。	上級



90	4115093	早期にソフトウェア品質を良くするコツ ～短期成果追求型の品質管理実践法	関 弘 充	2015-09-15	オ1	1	IS戦略実 行M・PM	早く品質を良くするための「簡単に実践できる仕組み構築のコツ」や「組織的活動展開のコツ」等について、演習も取り入れ分かりやすく解説いたします。講師は独自に考案した人間重視の品質改善活動により短期間で品質問題に苦しんでいた組織を高品質の成果を上げる組織に導き、SI分野で日本初のCMMレベル5を達成した経験を有しております。	中級
91	4115094	ネットワークトラブル事例に見る教訓と対策	上山 勝也	2015-09-16	オ1	1	IT基盤構 築・維 持・管理	システム監視技術とそのトラブル対策について 効果的な対応を取れるよう、各種管理しきい値・対応策・プランの立て方を事例を交えて紹介します。自らトラブルシューティングにあたる方はもちろん、業者に対して適切な対応を指示する方のために有益な情報をご提供します。	中級
92	4115095	わかりやすいマニュアル作成～業務マニュアル・情報共有化文書編	丸山 有彦	2015-09-17	オ1	1	業務遂 行スキル	本講座は、業務マニュアルをどう作ったらよいのか、作成のノウハウを提供いたします。業務を構築する際には、業務を記述することが必要です。自分達の仕事を客観視するためです。日々の改善を反映させるために、業務マニュアルが一番適切なツールになっています。国際競争が激しくなる中で、各種規程、ノウハウ・知識・情報共有化のための文書など、第三者が参照するための文書をどう作ったらよいのか、そのノウハウを提供いたします。	初級
93	4115127	[コース受講] ファクトベースで学ぶITマネジメント力アップ集中コース	浜田 達夫 他	2015-09-29 2015-10-21 2015-11-12 2015-12-02 2016-01-21 2016-03-10	ア5	5	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	リーダーになったら！マネージャーになるなら！必須の素養であるITマネジメントの要素のうち今特に関心の高い5項目「ITマネジメント」「IT投資」「IT推進組織と人材」「システム戦略～テクノロジー・インフラ編」「システム構築～経営戦略の実現」「セキュリティ動向」（仮予定）について学びます。「ユーザー1000社のIT動向」というファクトをベースに、「ユーザー自らが語る事例」「簡単なワークショップ（ラップアップ）」で習得できるコースです。	中級
94	4115060	IT部門のためのマーケティング入門	寺池 光弘	2015-09-30	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	ITの役割がよりビジネスと一体化化する中、事業部側が作ったマーケティングプランをIT部門が真に理解し、ITベースの企画、提案を迅速かつ的確に行うための知識・スキルが重要視されています。本コースでは、超上流工程の基本手順に沿って、マーケティングプランからシステム化を構想するまでの流れを理解し、この流れの中で必要となるマーケティング知識・スキルを実践的に習得することを目指します。	初級
95	4115113	システム開発契約の本質を理解し、内在するリスクの未然回避策を学ぶ	稲垣 隆一	2015-10-05	オ1	1	共通業務・セ キュリ ティ・監 査	システム開発契約に内在するリスクを網羅的に取り上げ、法律専門家から見たリスクの未然回避策を解説します。リスクの未然回避には契約と契約書及び請負・準委任といった法律の概念についての本質的な理解が必要になります。本セミナーでは、通り一遍の法律の解説だけではなく、実務の場で応用(ある程度の判断ができる)できるようになるための基礎から、各リスク発生の未然防止のポイントを解説します。	中級
96	4115096	WBS作成の技術	三輪 一郎	2015-10-07	オ1	1	IS戦略実 行M・PM	PMBOKの普及に伴って“WBS”という言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。本セミナーは、プロジェクトを“管理可能なものにする”ための基礎中の基礎である、“WBS作成の技術”を体感・体得していただきます。	初級
97	4115033	ITサービス向上のためのシステム運用業務改善WS～科学的管理法攻めの運用サービス実現	寺池 光弘	2015-10-08 2015-10-22	オ2	2	IS運用	本ワークショップでは、日本企業のお家芸である小集団活動に焦点をあて、「やらされ感」ではなく「自らのために自発的に」活動できるようボトムアップでの現場活性化を目指します。そのための身近で具体的なツールとして、「QCストーリー」「QC7つ道具・新7つ道具」を活用し、科学的管理法により業務改善力を高めます。	中級
98	4115097	IT投資(ソフト・ハード)の会計と税務入門	齊藤 直人 林 一樹	2015-10-09	オ1	1	共通業務・セ キュリ ティ・監 査	本セミナーでは、IT投資(ハードウェア・ソフトウェア)について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	中級
99	4115118	業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法	尾田 友志	2015-10-6 2015-10-13 2015-10-20	業3	3	事業戦 略策定・ 評価	業務プロセスとITは切っても切れない関係にあります。その失敗は投資のムダや機会損失など業務そのものの失敗を引き起こしかねません。本コースでは満足する業務プロセスとシステムを手に入れるための3つのポイント、「業務の要件と流れをまとめ、伝えられるようになる」「役割とタスク、ポイントを把握する」「最適なシステムを手に入れ効果につなげるための流れを理解する」の体得を目指します。IT経験によらず業務主体で進めるとともに、演習を交えた実践的カリキュラムで、同じ立場での悩みを共に解決することを目指します。	中級
100	4115098	ヒューマンエラー防止のための品質マインドの向上方法と改善活動	関 弘 充	2015-10-14	オ1	1	IS戦略実 行M・PM	ヒューマンエラーによるトラブルが発生すると、要領・ルールなどを強化して振り返りを迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「失敗の構図」を作り上げてしまいます。本セミナーはヒューマンエラー防止のための「品質マインド醸成法」と「全員参加型の改善活動」、その基盤になる「動機付け法」、「人間力醸成法」、「自己啓発法」等を取り上げ、ミニ演習を織り込み、組織における具体的な実践・指導方法を会得できる内容です。	中級
101	4115026	発想力を磨く！問題感知-課題発見力強化	西嶋 陽一	2015-10-14	オ1	1	業務遂 行スキル	発想力(新しい視点で物事をとらえアイデアを生み出す力)を養い、課題発見力(何をすべきかの本質を見極める力)と課題解決力を磨きます。	中級
102	4115099	思考の整理、ファシリテーション、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』	丸山 有彦	2015-10-15	オ1	1	業務遂 行スキル	本講座は図解表現の入門講座です。発想法としての図解から、効果的な図の配置、そして視点の流れまで、図解表現の原理・原則とテクニックを基礎からお話します。	初級
103	4115010	実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座～開発編～	中谷 英雄	2015-10-15 2015-10-16	オ2	2	IS戦略実 行M・PM	リスクマネジメントを行う際に必要なリスク識別、リスク分析を中心に 即活用できる具体的なノウハウを伝授します。モデルケースによる演習と講師の豊富な経験談を中心に講義を進めます。	上級
104	4115100	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術	尾田 友志	2015-10-16	オ1	1	業務遂 行スキル	ヒアリングの基礎から業界の動向、予見したあるべき経営管理の在り方に基づく高度なヒアリングテクニックまで紹介いたします。ポイントは、(1)言葉の定義をもつこと (2)予知・予見をすること (3)相手の言葉を鵜呑みにしないです。	中級

105	4115011	プロジェクトファシリテーション能力向上研修	足立 英治	2015-10-23	オ1	1	業務遂行スキル	プロジェクト活動や会議における調整・推進の役割を理解し、今まで気づかなかった事例・情報・スキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの方必見。	初級
106	4115102	クラウドサービスを導入するための入門セミナー	吉田 雄哉	2015-10-28	オ1	1	IT基盤構築・維持・管理	本セミナーでは、クラウドサービスの導入にあたってのシナリオの描き方から、評価・検証のポイントについて、学んでまいります。クラウドの全般的な特徴を捉えることに主眼を置き、ベンダー選びのベースとなる幅広い知識についても取り上げます。また、実体験をしていただくためのハンズオンも行います。どのクラウドサービスが良いかをご自分自身で考えたい方はぜひご参加下さい。	初級
107	4115030	若手SEのためのロジカルシンキング～プロセス分析編	寺池 光弘	2015-11-05	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	若手SEの業務課題の抽出力と分析力の向上を目指します。通常数ヶ月かかる上流フェーズ案件(業務改善案件)のエッセンス部分を、ミニケースを使って1日にて疑似体験します。「若手SEのためのロジカルシンキング入門」を受講された方のステップアップに最適なコースです！	中級
108	4115103	外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法	尾田 友志	2015-11-10	オ1	1	IS活用	ビジネスパーソンは、上司や顧客から何らかの課題が提示され、調査・分析し自らの知見を付け加えて報告することを日常的に行っています。また、事業を成功させるために、今までよりも正しい意思決定をすることが求められています。本セミナーでは、オープンデータの収集と分析・活用方法、オープンデータと社内データを組み合わせた活用方法を紹介いたします。	中級
109	4115104	リーダーを目指す女性のための実践講座	永谷 裕子 浦田有佳里	2015-11-11	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーは、リーダーとして必要な知識・技術を学ぶとともに、体験談・討議・意見交換を通して皆様が抱える課題に対する克服策について「気づき」を得ていただくことを目的としております。	中級
110	4115012	事例から学ぶシステムトラブルの原因と対策	前橋 雅夫	2015-11-13	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、未然防止と再発防止の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントを学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策の実践的知識を、講師による解説、グループ演習等を通して理解することが出来ます。	中級
111	4115038	問題の本質を解き明かす「着想の技術」	諏訪 良武	2015-11-17	オ1	1	業務遂行スキル	効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。人間だれもが持っている想像力を活用し、問題を掘り下げる「タテの質問」×問題の全体像を描く「ヨコの質問」で、解決できる原因と問題の全体構造を見る化します。効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。	中級
112	4115152	ソフトウェア開発を中心とした品質管理の考え方と品質評価のあり方	木村 利昭	2015-11-17	オ1	1	IS戦略実行M・PM	一般的「品質」の定義から始め、ソフトウェアの品質とは何か、それを向上させるためにどういう方法があるのかについて説明いたします。その後、プログラム品質評価の考え方として、品質基準とする各要素の考え方および品質評価の実施について演習を交えて習得していただきます。特に品質基準の要素としては、チェックリスト件数と不良(バグ)件数以外に必要な観点についてご紹介いたします。	初級
113	4115154	できることから始めよう、ITILの導入～ITサービス要員の育成と適用ステップを考える～	丹下 勉	2015-11-18	オ1	1	IS運用	ITサービスの高度化を追求するため「ITILの導入」を考えているが、敷居が高いと感じ、踏み切れない方が多いと思います。そういった場合には中核となるスタッフを育成し、日常業務に埋没されないで適用していくことが必要です。どうやって、ITILで紹介されるベタープラクティスを適用するかについて解説します。併せて、どのようにスタッフを育成し、日常業務から徐々に適用範囲を増やしていくかを解説します。	初級
114	4115125	清水吉男の仕様が漏れない要求仕様の書き方講座	清水 吉男	2015-11-25	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	システム開発プロジェクト成功のカギは、要求仕様の完全性！「要求」を「仕様」にする際にどうしたら漏れない要求仕様書・要件定義書になるのか。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いたUSDM表記法と考え方を、ミニ演習を交えて学びましょう！	初級
115	4115034	若手SEのための合意形成の基礎	寺池 光弘	2015-11-26	オ1	1	業務遂行スキル	関係者が同じ土俵に乗り、納得感を得ながら合意形成を進めていくための「関係者の頭の中を整理して、議論できる状態に持っていくための手法」「結論の選択を促すための手法」を理解し、演習やケースを題材とした体験実践を通して体得することを目指します。	初級
116	4115136	仕事にすぐに使える『創造思考と創造技法のワークショップ』	高橋 誠	2015-12-01	オ1	1	業務遂行スキル	本ワークショップは多数の企業で、大変好評なコースのJUAS版です。本研修の最大の狙いは、明日のリーダーに「論理思考」に加え「創造思考」を身につけていただくことです。本ワークショップでは、事前に皆さんから職場の問題を提出していただき、類似テーマ同士でグループを組みます。研修では問題解決のための創造技法を具体的に演習して身につけます。そして職場に戻ってからの解決対策を考えます。講師は創造性の研究者、実践家、教育者として第一人者の方です。	中級
117	4115032	ブチ提案までの最短距離を目指す！速習！基礎から始めないデータサイエンス入門	久保田真人	2015-12-04	オ1	1	IS活用	社内に存在しているであろう、いろいろなタイプのデータをベースに、まず目的のアウトプットを想定し、様々な理論・技術をつまみ食いしながら、最終ゴールに短期間でたどりつくためのノウハウを紹介します。リアルなデータを使って、ネットワーク分析やベルソナマーケティングなど、新しい分析手法のプロセスを演習を通じて実際に体験していただくことで、「高い壁」と考えられがちな「データサイエンス」が意外なほどあっさり乗り越えられることを実感するとともに、データを裏付けとしたブチ提案につなげていく力の体得を目指します。	中級
118	4115105	ビジネスモデル構築の作業ステップと手法	尾田 友志	2015-12-04	オ1	1	事業戦略策定・評価	日本企業の一般的傾向として製品開発力と比較して、仕組み・仕掛けのデザイン力が弱いと指摘されてきました。その原因の1つとして、仕組み・仕掛けをデザインする方法論が確立されていなかったことも一因だと思われます。具体的な儲かる仕組み自体は講義できませんが、本セミナーでは仕組みのデザイン力を向上させる着眼点、分解の仕方、検討の仕方、まとめ方について、実際の思考プロセスに従って説明します。	中級
119	4115029	デザイン思考入門～次世代高度IT人材の超上流中核スキル～	竹政 昭利	2015-12-08	オ1	1	業務遂行スキル	ビジネスや社会に変革をもたらすイノベーションを達成する手法・考え方の1つとして、「デザイン思考」について学びます。「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことでも知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。本コースは、スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進行します。	初級

120	4115106	保守・運用委託契約、クラウドサービス利用における 法的問題点とリスク管理のポイント	稲垣 隆一	2015-12-09	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータシステムの保守・運用の委託契約、クラウドサービスの利用における法的問題点を明らかにし、法的リスク管理のポイントを学びます。	中級
121	4115015	IT投資対効果とその評価方法 実践モデル構築 体験講座	前橋 雅夫	2015-12-09 2015-12-10	オ2	2	IS戦略策定・評価・企画・評価	情報化投資の評価モデルを構築するノウハウについて学習していきます。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC(BSCのIT投資管理・評価への適用を中心に検討する手法)、SLM(サービス・レベル・マネジメント)等のメソッドロジーの活用方法を、ケーススタディを通じて体験する事ができます。	中級
122	4115024	ソフトウェア文章化作法 初級 若手向け	上田 志雄	2015-12-10 2015-12-11	オ2	2	業務遂行スキル	相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを身につけます。日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、JUAS「文章化作法プロジェクト」(2002～2004年)の成果をセミナー化、日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。	初級
123	4115013	品質マネジメント実践講座～保守・運用編～	中谷 英雄	2015-12-11	オ1	1	IS運用	「サービスの価値提供のため品質マネジメントのプロセスを見直す」「QCD・スコープを柔軟にトレードオフし、意思決定を行う手段を身に付ける」具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察していきます。	上級
124	4115016	調達マネジメント実践講座	佐藤 義男	2015-12-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクトを成功に導くためには、発注者が明確な発注仕様を提示することが必要です。さらにベンダー管理についての意識と、マネジメント技術を体得する必要があります。今回のゴールは以下のとおりです。(1)PMBOK® ガイド準拠のプロジェクト調達マネジメント・アプローチを習得する。(2)RFP作成のポイントを習得できる。(3)システム開発において考慮すべきITベンダー管理のポイントを学ぶ。(4)トラブル事例により、問題点の整理と対策のポイントを習得できる。	上級
125	4115108	ネットワーク設計手法とドキュメント	上山 勝也	2015-12-16	オ1	1	IT基盤構築・維持・管理	本セミナーでは発注者の立場に立ちネットワーク設計を効果的に展開できるよう、基礎技術の習得、設計手法、プランの立て方について、代表的な帳票類のテンプレートも交えて紹介させていただきます。	中級
126	4115036	若手SEのためのロジカルシンキング～ライティング編～	寺池 光弘	2015-12-16	オ1	1	業務遂行スキル	業務若手SEのドキュメント作成能力向上を目指します。ロジカルな文章を書くための「文章構成」の基本ルール・「文章表現」の基本ルールを理解し、演習を通して体得することを目指します。	中級
127	4115109	現場で使える「品質の見える化」と「定量的品質管理」実践法	関 弘充	2015-12-17	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーでは新たに「定量的品質管理をデザインしようとしている方々」または「見直し強化を図りたいと考えている方々」を想定して、体系的に「定量的品質管理」をデザインできるように構成しています。	中級
128	4115120	ソフトウェア文章化作法中堅管理者向け	福田 修	2015-12-17 2015-12-18	オ2	2	業務遂行スキル	システム構築において明確な仕様書を作成するためには、誤解を招かない正確な日本語で仕様書を記述しなければなりません。しかし日本語には主語が明確でなくても、何となく相手に伝わる曖昧さや「大量のデータ」といったような量・質などを表す曖昧な表現が存在します。本セミナーではこれを理解し、日本語の基礎、部下が作った提案書、仕様書を修正・改善するポイントを身につけます。	中級
129	4115110	システム運用サービス設計の実現ポイントと運用サービス設計マニュアル構築のあり方	堀 秀雄 丹下 勉	2015-12-18	オ1	1	IS運用	本セミナーでは、運用サービスのあるべき姿や業務革新に向けた諸方策を明らかにすると共に、運用サービス設計の位置付けや具体的な設計方式を解説します。すなわち、運用サービス設計の考え方・背景、運用サービス設計のあり方等を解説すると共に、運用サービス設計マニュアルの構築方式と運用サービス設計マニュアルと運用サービスマニュアル(オペレーションマニュアル)の関連を具体的に解説します。	中級
130	4115111	情報システム開発・保守工程の各種指標と活用方法	細川 泰秀 福田 修	2015-12-22	オ1	1	IS戦略実行M・PM	JUASでは2006年より「ソフトウェアメトリックス(定量的尺度)調査」を実施し、約7年間に亘り工学的アプローチを可能とする数値を収集してきました。本セミナーはJUASが蓄積してきた物差しをシステム開発及び保守の現場における工数・スケジュール・品質などに関する意思決定に使えるようにするためのものです。また、皆様がお持ちの尺度との比較のためにも有効です。	中級
131	4115149	プロジェクトにおける品質管理計画の立て方	木村 利昭	2016-01-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクト目的と品質管理計画の関係について説明を行いながら、品質管理計画に必要な要素と考え方について説明します。さらに、品質管理計画書の構成と勘所・ポイントについて演習を交えながら説明します。	中級
132	4115043	清水吉男の保守・改良(派生開発)にマッチした仕様変更管理と書き方講座	清水 吉男	2016-01-20	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	大部分が「保守開発」のこの時代、プロセスが確立していないのが現状です。既存のシステムから、社会環境の変化に対応した新しい製品を生み出していく必要があります。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いた「派生開発プロセス」を演習を交えて学びます！	中級
133	4115047	ITプロジェクトマネージャーのための実践的ヒューマンスキル即戦力アップ講座	佐藤 義男	2016-01-27	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ITプロジェクト・マネージャーのあなたが、必要なヒューマンスキルを把握(スキル診断)し、スキルアップするための実践的なアプローチ、ノウハウを取得し、プロジェクトを成功へ導くITプロジェクト・マネージャーのヒューマンスキル(人間関係スキルと行動特性)を、事例や演習を行いながらスキルアップしていただける講座をご用意いたしました。講師の豊富なプロジェクトのご経験と日本における「成功するITプロジェクト・マネージャー像」の研究結果、JUASの研究成果(5W4H)などを踏まえ、構成しております。	中級
134	4115116	イノベーションのための発想法 基礎編～デザイン思考を中心とした各種発想法～	中谷 英雄	2016-02-02	オ1	1	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法の基礎スキルと、創造的未來を発見するために必要不可欠となる「パラダイムシフト」のスキルを獲得します。ビジネスモデルの企画、新商品の企画、新事業創出をミッションとして期待されている方、今後この分野のスキルを身に付けたいとお考えの方に最初に参加していただきたいセミナーです。本講座はイリノイ工科大学大学院ウィジェイクマー教授の方法論をベースにしています。	初級



135	4115018	実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座 ～開発編～	中谷 英雄	2016-02-04 2016-02-05	オ2	2	IS戦略実 行M・PM	リスクマネジメントを行う際に必要なリスク識別、リスク分析を中心に 即活用で きる具体的なノウハウを伝授します。モデルケースによる演習と講師の豊富な 経験談を中心に講義を進めます。	上級
136	4115055	要件定義 勉強会～ユーザー企業のIT部 門ならではの要件定義力アップを目指す！	足立 英治 寺池 光弘	2016-02-04 2016-02-12 2016-02-24 2016-03-04	オ4	4	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	自社のリアルケースを元に、自分なりのオリジナル要件定義手法・テンプレ ートを成果物として作成することを目指します。要件定義を一度でも経験し、「他 社事例を元に改善のヒントを得たい方」「自分なりの要件定義のやり方を振り 返り、見直したい方・磨きたい方」に最適の新コースです。JUAS人気セミナー 「システム化企画力・構想力勉強会」をご受講の方のステップアップとしてもご 活用ください。	中級
137	4115053	プロジェクトファシリテーション能力向上研 修	足立 英治	2016-02-09	オ1	1	業務遂 行スキル	プロジェクト活動や会議における調整・推進の役割を理解し、今まで気づけな かった事例・情報・スキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの 方必見。	初級
138	4115052	運用の実践的リスクマネジメント即戦力 アップ講座	中谷 英雄	2016-02-09	オ1	1	IS運用	運用のリスク管理成功の鍵は、運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化 &コストバランスに合った対策を施すこと運用作業の確実性向上です。運用設 計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即 活用できる具体的なノウハウを、講義とモデルケースを通して伝授します！	中級
139	4115151	ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレ ビュー計画策定の視点	木村 利昭	2016-02-12	オ1	1	IS導入 (構築)・ IS保守	これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質 向上の考え方・技法を説明していきます。併せてレビュー計画に必要な要素に ついて演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修して いきます。	中級
140	4115050	清水吉男の抜けない仕様が書ける USDM表記法マスター講座	清水 吉男	2016-02-17 2016-02-18	オ2	2	IS導入 (構築)・ IS保守	皆様より、たくさんのご要望を頂き、USDM表記法を習得するじっくり演習のみ のコースをご用意いたしました！清水氏の指導の下2日間じっくり演習してい ただき、ご自身の技術として習得して頂ける講座になっております。組織として の技術力・プロジェクトマネジメントカアップ、個人のスキルアップをし、プロとし て、企業として、IT力を勝ち取る第一歩です！ぜひご参加ください！	中級
141	4115117	イノベーションのための発想法 実践編 ～具体的課題を体験し創造的発想法を獲 得する～	中谷 英雄	2016-02-22 2016-02-23 2016-03-22	オ2	2	事業戦 略策定・ 評価	イノベーションを起こす発想法で、現実の問題を分析し解決策を提示します。 アイデアの創出から現実化するプロセスを実践し、各プロセスでどの発想法を 利用すればよいのかを体験します。2日間でじっくり学び、フォローアップ研修 で定着と更なるステップアップを図ります。	初級
142	4115017	配転者におススメ！イチから始めるシステム 運用	藤原 達哉	2016-02-26	オ1	1	IS運用	システムの運用設計・運用(実行)・運用管理のフェーズに分け、「技術」と「仕 事」の両側面から知識を得ます。	初級
143	4115020	新人・配転者の方にオススメ！ゼロから学 べる 矢澤久雄の「情報システムの設計原理」	矢澤 久雄	2016-03-09	オ1	1	IS導入 (構築)・ IS保守	JUAS新人研修でもバツグンの人気を誇る、矢澤講師のオープンセミナー！あ りそうでなかったアルゴリズム-基本設計・詳細設計の基礎。 真に“ゼロ”からなので、前提知識なしで受講いただけます。	初級
144	4115045	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体 験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝 利の方程式	河尻 直己	2016-03-11	オ1	1	IS戦略実 行M・PM	本セミナーは、下記を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成に つなげます。1.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅 のPMが経験できないプロジェクトが疑似体験できる。 2.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネ ジメント力を強化する。3.PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改 善目標を立てる。4.グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い 視野と人間力強化につなげる。	中級
145	4115019	実践的プロジェクトマネジメント即戦力アッ プ講座～提案・見積、PM強化編～	佐藤 義男	2016-03-15 2016-03-16	オ2	2	IS戦略実 行M・PM	プロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が 鍵を握っています！ プロジェクトを成功に導くための各段階における確かな見 積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身に付け、プロジェクト マネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、変更管 理、コミュニケーション管理、品質管理等)について演習を通して理解を深めて いきます。	中級
146	4115049	投資と要求に合ったITプロジェクトの見極 め方	中谷 英雄	2016-03-17	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	本コースの学習目標は、主に以下の4つを理解することです。 1)事業戦略、ビジネス戦略、IT戦略のリンケージの重要性を理解する。2)ビ ジネス戦略とIT戦略の整合性を実現する、具体的な実現手法を理解し、習得 する。3)プロジェクトの優先順位付け、プロジェクト撤退の客観的な説明方法 を学ぶ。4)プロジェクトの上に存在する上位フレームワークを理解し経営が要 求する全体観を身に付ける	中級
147	4115014	プロジェクト・パフォーマンス分析実践講座	中谷 英雄	2016-03-18	オ1	1	IS戦略実 行M・PM	プロジェクトの成果を測定すれば、成功率や顧客満足度が高まります。但 し、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を 考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ために は、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いのかを学びます。	上級

JUAS オープンセミナー 価格表 (2015 年 4 月 1 日～)

	2015 年度価格表			
	会費/ITC	一般	★早割★ 会費/ITC	★早割★ 一般
オープンセミナー (半日) ※半1	¥22,000	¥28,080	¥19,800	¥25,272
オープンセミナー (1日) ※オ1	¥83,000	¥42,000	¥29,700	¥37,800
オープンセミナー (2日) ※オ2	¥66,000	¥84,000	¥59,400	¥75,600
オープンセミナー (3日) ※オ3	¥99,000	¥126,000	¥89,100	¥113,400
オープンセミナー (4日) ※オ4	¥132,000	¥168,000	¥118,800	¥151,200
オープンセミナー (5日) ※オ5	¥165,000	¥210,000	¥148,500	¥189,000
業務オーナーによる 最適な業務プロセスを実現する方法 ※案3	¥88,200	¥110,000	¥79,380	¥99,000
サービス創造塾 ※創3	¥178,000	¥220,000	¥160,200	¥198,000
ファクトベースで学ぶ IT マネジメントカアップ集中コース ※ア5	¥142,560	¥178,200	¥128,304	¥160,380

※参加費はオープンセミナーの価格表をご参照ください。

## 2015年度 JUAS オープンセミナー(大分類順)

	コード	セミナータイトル	講師名	開催日付	参加費	受講権枚数	大分類	内容	レベル
事業戦略策定・事業戦略評価									
1	4115021	提案の視点を磨く講座～数百事例の分析から導いた発想の視点を事例のシャワーとともに学ぶ	小山 孔司	2015-05-14	オ1	1	事業戦略策定・評価	数百の経営革新事例の分析と体系化から生まれた、経営革新のエンジンとなる考え方(「革新ドライバー」)を豊富な経営革新事例と共に学びます。各ドライバーの要素を組み合わせ、実践的な経営課題の解決に向けての提案力を高めることを、演習を交えて目指します。	上級
2	4115054	事業部門のシステム担当者のための半日速習シリーズ「プロセス発想での業務改善入門」	粕谷 武宏	2015-05-19	半1	1	事業戦略策定・評価	現役の実践者が、経験を交えて講義。専門的なITの知識を必要としません。本セミナーでは、さまざまな業務における「もっとこうすればいいのに!」に気づきやすくするための3つのポイント・業務の洗い出し(業務の一覧化・業務分析)・認識の共有化(業務の可視化)・仕事の効率化(業務改善を自ら提案)を業務フロー作成を通じて学びます。身近な題材を使うことで、ITの専門的な知識なく、自然と力が身につくプログラムです。	初級
3	4115042	サービス創造塾～サービスの本質を理解し、魅力あるサービスを創ろう!	諏訪 良武	2015-05-22 2015-05-28 2015-05-29 2015-06-19		創6 6	事業戦略策定・評価	「サービス」の基本的なメカニズムや本質を科学的に理解し、発想力・企画力・シナリオ構築力を磨き、自ら積極的に提案していく面白さを体得することを目指します。JUASサービスサイエンス研究会における実践的ノウハウをベースに、合宿を含む4日間の他流試合でみっちり学びます。	中級
4	4115161	マイナンバー制度に関する総合的研究	榎並 利博	2015-06-01	オ1	1	事業戦略策定・評価	本セミナーではマイナンバー制度について基礎から体系的に学び、マイナンバー制度の民間企業への影響、将来のイノベーションの可能性と先進事例(明暗)を学びます。併せて細目(政省令)の最近動向を解説し、今後、何をしなければならぬかを明らかにします。なお、当面は法で規定された業務を除き個人番号の収集は禁じられています。	初級
5	4115074	ビジネスモデル構築の作業ステップと手法	尾田 友志	2015-06-11	オ1	1	事業戦略策定・評価	日本企業の一般的傾向として製品開発力と比較して、仕組み・仕掛けのデザイン力が弱いと指摘されてきました。その原因の1つとして、仕組み・仕掛けをデザインする方法論が確立されていなかったことも一因だと思われます。具体的な儲かる仕組み自体は講義できませんが、本セミナーでは仕組みのデザイン力を向上させる着眼点、分解の仕方、検討の仕方、まとめ方について、実際の思考プロセスに従って説明します。	中級
6	4115114	イノベーションのための発想法 基礎編～デザイン思考を中心とした各種発想法～	中谷 英雄	2015-08-03	オ1	1	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法の基礎スキルと、創造的未來を発見するために必要不可欠となる「パラダイムシフト」のスキルを獲得します。ビジネスモデルの企画、新商品の企画、新事業創出をミッションとして期待されている方、今後この分野のスキルを身に着けたいとお考えの方に最初に参加していただきたいセミナーです。本講座はイリノイ工科大学大学院ウィジェイ・クマー教授の方法論をベースにしています。	初級
7	4115115	イノベーションのための発想法 実践編～具体的課題を体験し創造的発想法を獲得する～	中谷 英雄	2015-08-24 2015-08-25 2015-10-13	オ2	2	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法で、現実の問題を分析し解決策を提示します。アイデアの創出から現実化するプロセスを実践し、各プロセスでどの発想法を利用すればよいのかを体験します。2日間でじっくり学び、フォローアップ研修で定着と更なるステップアップを図ります。	初級
8	4115022	提案の視点を磨く講座～数百事例の分析から導いた発想の視点を事例のシャワーとともに学ぶ	小山 孔司	2015-09-15	オ1	1	事業戦略策定・評価	数百の経営革新事例の分析と体系化から生まれた、経営革新のエンジンとなる考え方(「革新ドライバー」)を豊富な経営革新事例と共に学びます。各ドライバーの要素を組み合わせ、実践的な経営課題の解決に向けての提案力を高めることを、演習を交えて目指します。	上級
9	4115118	業務オーナーによる最適な業務プロセスを実現する方法	尾田 友志	2015-10-6 2015-10-13 2015-10-20		業3 3	事業戦略策定・評価	業務プロセスとITは切っても切れない関係にあります。その失敗は投資のムダや機会損失など業務そのものの失敗を引き起こしかねません。本コースでは満足する業務プロセスとシステムを手に入れるための3つのポイント、「業務の要件と流れをまとめ、伝えられるようになる」「役割とタスク、ポイントを把握する」「最適なシステムを手に入れ効果につなげるための流れを理解する」の体得を目指します。IT経験によらず業務主体で進めるとともに、演習を交えた実践的カリキュラムで、同じ立場での悩みを共に解決することを目指します。	中級
10	4115105	ビジネスモデル構築の作業ステップと手法	尾田 友志	2015-12-04	オ1	1	事業戦略策定・評価	日本企業の一般的傾向として製品開発力と比較して、仕組み・仕掛けのデザイン力が弱いと指摘されてきました。その原因の1つとして、仕組み・仕掛けをデザインする方法論が確立されていなかったことも一因だと思われます。具体的な儲かる仕組み自体は講義できませんが、本セミナーでは仕組みのデザイン力を向上させる着眼点、分解の仕方、検討の仕方、まとめ方について、実際の思考プロセスに従って説明します。	中級
11	4115116	イノベーションのための発想法 基礎編～デザイン思考を中心とした各種発想法～	中谷 英雄	2016-02-02	オ1	1	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法の基礎スキルと、創造的未來を発見するために必要不可欠となる「パラダイムシフト」のスキルを獲得します。ビジネスモデルの企画、新商品の企画、新事業創出をミッションとして期待されている方、今後この分野のスキルを身に着けたいとお考えの方に最初に参加していただきたいセミナーです。本講座はイリノイ工科大学大学院ウィジェイ・クマー教授の方法論をベースにしています。	初級
12	4115117	イノベーションのための発想法 実践編～具体的課題を体験し創造的発想法を獲得する～	中谷 英雄	2016-02-22 2016-02-23 2016-03-22	オ2	2	事業戦略策定・評価	イノベーションを起こす発想法で、現実の問題を分析し解決策を提示します。アイデアの創出から現実化するプロセスを実践し、各プロセスでどの発想法を利用すればよいのかを体験します。2日間でじっくり学び、フォローアップ研修で定着と更なるステップアップを図ります。	初級
IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価									
13	4115160	改めて考えてみるこんなに違う日本とアメリカの仕事の進め方	一色 浩一郎 細川 泰秀	2015-04-20	半1	1	IS戦略策定・IS戦略評価・IS企画・IS企画評価	企業経営の武器となったITは、その推進体制や活用スタイルが、日米で大きく異なると言われています。双方の社会構造や制度などの違いにより、ともに最適解を求めて落ち着いた結果が、それぞれの現在の姿だと考えられますが、お互いに学ぶべきポイントや採り込める点もあるはずです。今回の会は、改めて、その違いと背景を確認し、わが国に活かせるやり方を研究する場として設定いたしました。	中級

14	4115128	IT投資効果の評価手法入門	國重 靖子	2015-05-29	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	本セミナーは、IT投資効果の評価方法として、一般的に広く取り入れられているおもな手法を紹介し、基本的な考え方を解説します。プロジェクトにおけるIT投資効果の評価方法については、JUASの「IT投資価値評価ガイドライン(試行版)」について」をもとに、実務上の評価のポイントを解説します。また、最近の戦略的なIT投資(セキュリティ投資、モバイルデバイス活用、クラウドコンピュティング、ソーシャルメディアなど)についての投資効果の事例紹介を通じて、理解が深まるようにします。	中級
15	4115121	インタビューによる業務改善(システム化)の基本構想立案の実体験セミナー	堀 秀雄 木質 貞夫	2015-06-09 2015-06-10 2015-06-23	オ3	3	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	ユーザーから提供された不備があるRFPを熟読し、不足情報や追加したい情報をインタビューによって入手しながら、経営状況、抱えている問題等を認識します。認識した問題の本質を追求し、業務改善策を導き出します。業務改善領域を確定し、確定された業務改善領域に対して基本構想を確立します。最終的に、業務改善(システム)提案書を作成し、経営陣(講師)にプレゼンテーションします。また、上記のプロセスを簡易的なテンプレートを有効に活用し、短期間で、そのすべてを演習形式で実体験します。	中級
16	4115004	IT投資対効果とその評価方法 実践モデル構築 体験講座	前橋 雅夫	2015-06-11 2015-06-12	オ2	2	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	情報化投資の評価モデルを構築するノウハウについて学習していきます。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC(BSCのIT投資管理・評価への適用を中心に検討する手法)、SLM(サービス・レベル・マネジメント)等のメソッドロジーの活用方法を、ケーススタディを通じて体験する事ができます。	中級
17	4115059	IT部門のためのマーケティング入門	寺池 光弘	2015-06-24	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	ITの役割がよりビジネスと一体化する中、事業部側が作ったマーケティングプランをIT部門が真に理解し、ITベースの企画、提案を迅速かつ的確に行うための知識・スキルが重要視されています。本コースでは、超上流工程の基本手順に沿って、マーケティングプランからシステム化を構想するまでの流れを理解し、この流れの中で必要となるマーケティング知識・スキルを実践的に習得することを目指します。	初級
18	4115001	システム化企画力・構想力 勉強会	足立 英治 寺池 光弘	2015-08-24 2015-09-02 2015-09-10 2015-09-18	オ4	4	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	ビジネスモデルの視点から業務・システムを見直し、最適なシステム化を推進するための「様々な思考法」「システム化計画フェーズの進め方」「その勘所」を勉強します。	中級
19	4115089	超上流工程、さらにその上の源流における作業とドキュメント	尾田 友志	2015-09-08	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	本セミナーは、ユーザー部門や顧客から経営課題あるいは抽象的なレベルでシステム化についての課題を持ちかけられたところからスタートします。最初に課題が正しいかどうかを検証し、あるべき姿についての仮説を立てて、ヒアリングなどにより検証します。本セミナーでは、最初の仮説立案から要件定義書・システム設計書につなぐまでの一連の作業内容を具体的に紹介します。	中級
20	4115048	投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方	中谷 英雄	2015-09-09	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	本コースの学習目標は、主に以下の4つを理解することです。1)事業戦略、ビジネス戦略、IT戦略のリンケージの重要性を理解する。2)ビジネス戦略とIT戦略の整合性を実現する、具体的な実現手法を理解し、習得する。3)プロジェクトの優先順位付け、プロジェクト撤退の客観的な説明方法を学ぶ。4)プロジェクトの上に存在する上位フレームワークを理解し経営が要求する全体観を身に付ける。	中級
21	4115127	【コース受講】ファクトベースで学ぶITマネジメント力アップ集中コース	浜田 達夫 他	2015-09-29 2015-10-21 2015-11-12 2015-12-02 2016-01-21 2016-03-10	ア5	5	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	リーダーになったら！マネージャーになるなら！必須の素養であるITマネジメントの要素のうち今特に関心の高い5項目「ITマネジメント」「IT投資」「IT推進組織と人材」「システム戦略～テクノロジー・インフラ編」「システム構築～経営戦略の実現」「セキュリティ動向」(仮予定)について学びます。「ユーザー1000社のIT動向」というファクトをベースに、「ユーザー自らが語る事例」「簡単なワークショップ(ラップアップ)」で習得できるコースです。	中級
22	4115060	IT部門のためのマーケティング入門	寺池 光弘	2015-09-30	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	ITの役割がよりビジネスと一体化する中、事業部側が作ったマーケティングプランをIT部門が真に理解し、ITベースの企画、提案を迅速かつ的確に行うための知識・スキルが重要視されています。本コースでは、超上流工程の基本手順に沿って、マーケティングプランからシステム化を構想するまでの流れを理解し、この流れの中で必要となるマーケティング知識・スキルを実践的に習得することを目指します。	初級
23	4115015	IT投資対効果とその評価方法 実践モデル構築 体験講座	前橋 雅夫	2015-12-09 2015-12-10	オ2	2	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	情報化投資の評価モデルを構築するノウハウについて学習していきます。IT投資ポートフォリオ、IT-BSC(BSCのIT投資管理・評価への適用を中心に検討する手法)、SLM(サービス・レベル・マネジメント)等のメソッドロジーの活用方法を、ケーススタディを通じて体験する事ができます。	中級
24	4115055	要件定義 勉強会～ユーザー企業のIT部門ならではの要件定義力アップを目指す！	足立 英治 寺池 光弘	2016-02-04 2016-02-12 2016-02-24 2016-03-04	オ4	4	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	自社のリアルケースを元に、自分なりのオリジナル要件定義手法・テンプレートを成果物として作成することを目指します。要件定義を一度でも経験し、「他社事例を元に改善のヒントを得たい方」「自分なりの要件定義のやり方を振り返り、見直したい方・磨きたい方」に最適の最新コースです。JUAS人気セミナー「システム化企画力・構想力勉強会」をご受講の方のステップアップとしてもご利用ください。	中級
25	4115049	投資と要求に合ったITプロジェクトの見極め方	中谷 英雄	2016-03-17	オ1	1	IS戦略策 定・評 価・IS企 画・評価	本コースの学習目標は、主に以下の4つを理解することです。1)事業戦略、ビジネス戦略、IT戦略のリンケージの重要性を理解する。2)ビジネス戦略とIT戦略の整合性を実現する、具体的な実現手法を理解し、習得する。3)プロジェクトの優先順位付け、プロジェクト撤退の客観的な説明方法を学ぶ。4)プロジェクトの上に存在する上位フレームワークを理解し経営が要求する全体観を身に付ける	中級
IT基盤構築・維持・管理									
26	4115078	ネットワーク設計手法とドキュメント	上山 勝也	2015-06-17	オ1	1	IT基盤構 築・維 持・管理	本セミナーでは発注者の立場に立ちネットワーク設計を効果的に展開できるよう、基礎技術の習得、設計手法、プランの立て方について、代表的な帳票類のテンプレートも交えて紹介させていただきます。	中級
27	4115094	ネットワークトラブル事例に見る教訓と対策	上山 勝也	2015-09-16	オ1	1	IT基盤構 築・維 持・管理	システム監視技術とそのトラブル対策について 効果的な対応を取れるよう、各種管理しきい値・対応策・プランの立て方を事例を交えて紹介します。自らトラブルシューティングにあたる方はもちろん、業者に対して適切な対応を指示する方のために有益な情報をご提供します。	中級



28	4115102	クラウドサービスを導入するための入門セミナー	吉田 雄哉	2015-10-28	オ1	1	IT基盤構築・維持・管理	本セミナーでは、クラウドサービスの導入にあたってのシナリオの描き方から、評価・検証のポイントについて、学んでまいります。クラウドの全般的な特徴を捉えることに主眼を置き、ベンダー選びのベースとなる幅広い知識についても取り上げます。また、実験をしていただくためのハンズオンも行います。どのクラウドサービスが良いかをご自分自身で考えたい方はぜひご参加下さい。	初級
29	4115108	ネットワーク設計手法とドキュメント	上山 勝也	2015-12-16	オ1	1	IT基盤構築・維持・管理	本セミナーでは発注者の立場に立ちネットワーク設計を効果的に展開できるよう、基礎技術の習得、設計手法、プランの立て方について、代表的な帳票類のテンプレートも交えて紹介させていただきます。	中級
IS戦略実行マネジメント・プロジェクトマネジメント									
30	4115062	ヒューマンエラー防止のための品質マインドの向上方法と改善活動	関 弘充	2015-04-14	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ヒューマンエラーによるトラブルが発生すると、要領・ルールなどを強化して振り返りを迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「失敗の構図」を作り上げてしまいます。本セミナーはヒューマンエラー防止のための「品質マインド醸成法」と「全員参加型の改善活動」、その基盤になる「動機付け法」、「人間力醸成法」、「自己啓発法」等を取り上げ、ミニ演習を織り込み、組織における具体的な実践・指導方法を会得できる内容です。	中級
31	4115063	WBS作成の技術	三輪 一郎	2015-04-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	PMBOKの普及に伴って“WBS”という言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。本セミナーは、プロジェクトを“管理可能なものにする”ための基礎中の基礎である、“WBS作成の技術”を体感・体得していただきます。	初級
32	4115005	実践的プロジェクトマネジメント即戦力アップ講座～提案・見積、PM強化編～	佐藤 義男	2015-06-04 2015-06-05	オ2	2	IS戦略実行M・PM	プロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が鍵を握っています！ プロジェクトを成功に導くための各段階における的確な見積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身につけ、プロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等)について演習を通して理解を深めていきます。	中級
33	4115076	現場で使える「品質の見える化」と「定量的品質管理」実践法	関 弘充	2015-06-18	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーでは新たに「定量的品質管理をデザインしようとしている方々」または「見直し強化を図りたいと考えている方々」を想定して、体系的に「定量的品質管理」をデザインできるように構成しています。	中級
34	4115079	情報システム開発・保守工程の各種指標と活用方法	細川 泰秀 福田 修	2015-06-24	オ1	1	IS戦略実行M・PM	JUASでは2006年より「ソフトウェアメトリックス(定量的尺度)調査」を実施し、約7年間に亘り工学的アプローチを可能とする数値を収集してきました。本セミナーはJUASが蓄積してきた物差しをシステム開発及び保守の現場における工数・スケジュール・品質などに関する意思決定に使えるようにするためのものです。また、皆様がお持ちの尺度との比較のためにも有効です。	中級
35	4115147	《大阪開催》高品質達成のための失敗しない協力会社管理実践法	関 弘充	2015-06-30	オ1	1	IS戦略実行M・PM	SI分野で日本初のCMMLレベル5達成を経験した講師が、協力会社と連携して品質効果を上げた「協力会社管理のコツ」、「人間重視の改善法」、「動機付け法」などを取り上げ、一部演習を盛り込んで丁寧に解説いたします。	中級
36	4115044	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式	河尻 直己	2015-07-10	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーは、下記を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。1.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトが疑似体験できる。2.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。3. PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。4.グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。	中級
37	4115148	プロジェクトにおける品質管理計画の立て方	木村 利昭	2015-07-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクト目的と品質管理計画の関係について説明を行いながら、品質管理計画に必要な要素と考え方について説明します。さらに、品質管理計画書の構成と勘所・ポイントについて演習を交えながら説明します。	中級
38	4115085	高品質達成のための失敗しない協力会社管理実践法	関 弘充	2015-08-18	オ1	1	IS戦略実行M・PM	SI分野で日本初のCMMLレベル5達成を経験した講師が、協力会社と連携して品質効果を上げた「協力会社管理のコツ」、「人間重視の改善法」、「動機付け法」などを取り上げ、一部演習を盛り込んで丁寧に解説いたします。	中級
39	4115046	ITプロジェクトマネージャーのための実践的ヒューマンスキル即戦力アップ講座	佐藤 義男	2015-08-27	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ITプロジェクト・マネージャーのあなたが、必要なヒューマンスキルを把握(スキル診断)し、スキルアップするための実践的なアプローチ、ノウハウを取得し、プロジェクトを成功へ導くITプロジェクト・マネージャーのヒューマンスキル(人間関係スキルと行動特性)を、事例や演習を行いながらスキルアップしていただける講座をご用意いたしました。講師の豊富なプロジェクトのご経験と日本における「成功するITプロジェクト・マネージャー像」の研究結果、JUASの研究結果(5W4H)などを踏まえ、構成しております。	中級
40	4115009	プロジェクト・パフォーマンス分析実践講座	中谷 英雄	2015-09-08	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクトの成果を測定すれば、成功率や顧客満足度が高まります。但し、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ためには、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いかを学びます。	上級
41	4115093	早期にソフトウェア品質を良くするコツ～短期成果追求型の品質管理実践法	関 弘充	2015-09-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	早く品質を良くするための「簡単に実践できる仕組み構築のコツ」や「組織的活動展開のコツ」等について、演習も取り入れ分かりやすく解説いたします。講師は独自に考案した人間重視の品質改善活動により短期間で品質問題に苦しんでいた組織を高品質の成果を上げる組織に導き、SI分野で日本初のCMMレベル5を達成した経験を有しております。	中級

42	4115096	WBS作成の技術	三輪 一郎	2015-10-07	オ1	1	IS戦略実行M・PM	PMBOKの普及に伴って“WBS”という言葉は急速に広まりつつありますが、いまだにその作成は、「経験と勘」や「先輩が残したスケジュール表の見直し」といった手法に頼るしかない、という現場が数多く見られます。本セミナーは、プロジェクトを“管理可能なものにする”ための基礎中の基礎である、“WBS作成の技術”を体感・体得していただきます。	初級
43	4115098	ヒューマンエラー防止のための品質マインドの向上方法と改善活動	関 弘充	2015-10-14	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ヒューマンエラーによるトラブルが発生すると、要領・ルールなどを強化して振り返りを迫り、言われたことしかやらない「考えない集団」を生み出し、見事に「失敗の構図」を作り上げてしまいます。本セミナーはヒューマンエラー防止のための「品質マインド醸成法」と「全員参加型の改善活動」、その基盤になる「動機付け法」、「人間力醸成法」、「自己啓発法」等を取り上げ、ミニ演習を織り込み、組織における具体的な実践・指導方法を会得できる内容です。	中級
44	4115010	実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座～開発編～	中谷 英雄	2015-10-15 2015-10-16	オ2	2	IS戦略実行M・PM	リスクマネジメントを行う際に必要なリスク識別、リスク分析を中心に 即活用できる具体的なノウハウを伝授します。モデルケースによる演習と講師の豊富な経験談を中心に講義を進めます。	上級
45	4115152	ソフトウェア開発を中心とした品質管理の考え方と品質評価のあり方	木村 利昭	2015-11-17	オ1	1	IS戦略実行M・PM	一般的な「品質」の定義から始め、ソフトウェアの品質とは何か、それを向上させるためにどういう方法があるのかについて説明いたします。その後、プログラム品質評価の考え方として、品質基準とする各要素の考え方および品質評価の実施について演習を交えて習得していただきます。特に品質基準の要素としては、チェックリスト件数と不良(バグ)件数以外に必要な観点についてご紹介します。	初級
46	4115016	調達マネジメント実践講座	佐藤 義男	2015-12-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクトを成功に導くためには、発注者が明確な発注仕様を提示することが必要です。さらにベンダー管理についての意識と、マネジメント技術を体得する必要があります。今回のゴールは以下のとおりです。(1)PMBOK® ガイド準拠のプロジェクト調達マネジメント・アプローチを習得する。(2)RFP作成のポイントを習得できる。(3)システム開発において考慮すべきITベンダー管理のポイントを学ぶ。(4)トラブル事例により、問題点の整理と対策のポイントを習得できる。	上級
47	4115109	現場で使える「品質の見える化」と「定量的品質管理」実践法	関 弘充	2015-12-17	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーでは新たに「定量的品質管理をデザインしようとしている方々」または「見直し強化を図りたいと考えている方々」を想定して、体系的に「定量的品質管理」をデザインできるように構成しています。	中級
48	4115111	情報システム開発・保守工程の各種指標と活用方法	細川 泰秀 福田 修	2015-12-22	オ1	1	IS戦略実行M・PM	JUASでは2006年より「ソフトウェアメトリックス(定量的尺度)調査」を実施し、約7年間に亘り工学的アプローチを可能とする数値を収集してきました。本セミナーはJUASが蓄積してきた物差しをシステム開発及び保守の現場における工数・スケジュール・品質などに関する意思決定に使えるようにするためのものです。また、皆様がお持ちの尺度との比較のためにも有効です。	中級
49	4115149	プロジェクトにおける品質管理計画の立て方	木村 利昭	2016-01-15	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクト目的と品質管理計画の関係について説明を行いながら、品質管理計画に必要な要素と考え方について説明します。さらに、品質管理計画書の構成と勘所・ポイントについて演習を交えながら説明します。	中級
50	4115047	ITプロジェクトマネージャーのための実践的ヒューマンスキル即戦力アップ講座	佐藤 義男	2016-01-27	オ1	1	IS戦略実行M・PM	ITプロジェクト・マネージャーのあなたが、必要なヒューマンスキルを把握(スキル診断)し、スキルアップするための実践的なアプローチ、ノウハウを取得し、プロジェクトを成功へ導くITプロジェクト・マネージャーのヒューマンスキル(人間関係スキルと行動特性)を、事例や演習を行いながらスキルアップしていただける講座をご用意いたしました。講師の豊富なプロジェクトのご経験と日本における「成功するITプロジェクト・マネージャー像」の研究成果、JUASの研究成果(5W4H)などを踏まえ、構成しております。	中級
51	4115018	実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座～開発編～	中谷 英雄	2016-02-04 2016-02-05	オ2	2	IS戦略実行M・PM	リスクマネジメントを行う際に必要なリスク識別、リスク分析を中心に 即活用できる具体的なノウハウを伝授します。モデルケースによる演習と講師の豊富な経験談を中心に講義を進めます。	上級
52	4115045	フェーズごとの徹底的ケーススタディ疑似体験から学ぶ、プロジェクトマネージャーの勝利の方程式	河尻 直己	2016-03-11	オ1	1	IS戦略実行M・PM	本セミナーは、下記を通して、より信頼されるPM、より行動的なPMの育成につなげます。1.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、若手・中堅のPMが経験できないプロジェクトが疑似体験できる。2.各フェーズごとの徹底的なケーススタディを通じて、PMの問題解決力、マネジメント力を強化する。3.PMの行動原則をもとに、自己評価を行い、自身の改善目標を立てる。4.グループ討議などを経て、他人の考え方にも触れ、幅広い視野と人間力強化につなげる。	中級
53	4115019	実践的プロジェクトマネジメント即戦力アップ講座～提案・見積、PM強化編～	佐藤 義男	2016-03-15 2016-03-16	オ2	2	IS戦略実行M・PM	プロジェクトマネジメントの推進は、「提案と見積をどう判断し、評価するか」が鍵を握っています！ プロジェクトを成功に導くための各段階における的確な見積方法と見積評価のポイントを、ケーススタディを通して身につけ、プロジェクトマネージャーが管理面で留意すべきポイント(実績報告、問題管理、変更管理、コミュニケーション管理、品質管理等)について演習を通して理解を深めていきます。	中級
54	4115014	プロジェクト・パフォーマンス分析実践講座	中谷 英雄	2016-03-18	オ1	1	IS戦略実行M・PM	プロジェクトの成果を測定をすれば、成功率や顧客満足度が高まります。但し、測定には、コスト負荷が増加します。「毎回異なるプロジェクトの独自性を考慮し、プロジェクト測定ニーズを捕え、プロジェクト目標を達成する」ためには、どのような管理指標を選定し、測定すれば良いのかを学びます。	上級
IS導入(構築)・IS保守									
55	4115134	RFP作成入門ー記述例をもとに学ぶRFP作成の勘所	斎藤 淳	2015-04-03	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	本セミナーではRFPでカバーされるべき範囲とその具体的記述内容について検討するとともに、情報システム企画・開発の上流部分を新たに担当することになる入門者を対象に、ユーザー要求ヒヤリングの実習等を含めて、RFP作成の具体的作業をご経験いただきます。	中級

56	4115124	清水吉男の仕様が漏れない要求仕様の書き方講座	清水 吉男	2015-04-22	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	システム開発プロジェクト成功のカギは、要求仕様の完全性！「要求」を「仕様」にする際にどうしたら漏れない要求仕様書・要件定義書になるのか。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いたUSDM表記法と考え方を、ミニ演習を交えて学びましょう！	初級
57	4115144	マニュアル不要を目指すユーザーインターフェイス設計	杉浦 和史	2015-04-28	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	面倒な理論やベキ論ではなく、ボタンの位置、ボタンの名前、メッセージの文章の適切性、メッセージを出すタイミング、応答のさせ方など、現場で泥をかぶって作ってきた経験を元に、実際にやってきた身近な事例を使って具体的に分かりやすく解説します。なお、講義の形式は質疑応答しながら進めるゼミ方式で、教える先生と学生という教室スタイルではありません。	中級
58	4115140	アプリケーション設計者のための業務分析入門	大島 正善	2015-05-15	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	ユーザー企業内の業務アプリケーションの開発に今まであまり携わってこなかった方、あるいは、業務部門から情報システム部門に配属になった方々に、上記のことを踏まえて、システム化につながる業務分析をどういった視点から行うのかを基礎から学ぶコースです。ワークショップでは、参加者の方々に手と頭を動かしていただくことにより、本質の理解が深まるようになっていきます。	初級
59	4115132	出来るところから始めようAgileプラクティス	熊野 憲辰	2015-05-18	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	本セミナーでは、従来型の設計～実装モデルであっても、出来るところからAgileのプラクティス(良いところ)を導入するための方式について段階的に解説します。	初級
60	4115003	事例から学ぶシステムトラブルの原因と対策	前橋 雅夫	2015-05-25	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、未然防止と再発防止の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントを学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策の実践的知識を、講師による解説、グループ演習等を通して理解することができます。	中級
61	4115051	運用の実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座	中谷 英雄	2015-05-27	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	運用のリスク管理成功の鍵は、運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化＆コストバランスに合った対策を施すこと運用作業の確実性向上です。運用設計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即活用できる具体的なノウハウを、講義とモデルケースを通して伝授します！	中級
62	4115002	ソフトウェアエンハンス(保守)業務を日本のビジネス強化の切り札に！	上野 則男	2015-05-28	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	応急処置ではなく、問題発生の原因に迫り保守対策を講ずることにより、障害を大幅削減しつつ保守コストの半減を目指すことは不可能ではありません。その実践的な取り組み方法を、成功事例を交えてご紹介いたします。	中級
63	4115006	新人・配転者の方にオススメ！ゼロから学べる 矢澤久雄の「情報システムの設計原理」	矢澤 久雄	2015-06-10	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	JUAS新人研修でもバツグンの人気を誇る、矢澤講師のオープンセミナー！ありそうでなかったアルゴリズム-基本設計・詳細設計の基礎。真に“ゼロ”からなので、前提知識なしで受講いただけます。	初級
64	4115041	清水吉男の保守・改良(派生開発)にマッチした仕様変更管理と書き方講座	清水 吉男	2015-06-25	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	大部分が「保守開発」のこの時代、プロセスが確立していないのが現状です。既存のシステムから、社会環境の変化に対応した新しい製品を生み出していく必要があります。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いた「派生開発プロセス」を演習を交えて学びます！	中級
65	4115133	失敗から学ぶアジャイル開発の本質と導入の勘所	熊野 憲辰	2015-07-06	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	アジャイル開発の意義や有効性は理解できるが、実際に実行してみると意外とそのハードルは高いのかもしれませんが。このために失敗事例も多くなっています。失敗の理由はいくつも考えられ、原因も様々です。また、アジャイル開発はやってみたいが、懸念事項が多く踏み切れない、という話しもよく聞きます。このセミナーでは、タイトル通り失敗事例や懸念事項をあげ、アジャイル開発の本質に迫ります。	中級
66	4115080	簡単に出来る「リスクの見える化」と「リスク管理」実践法	関 弘充	2015-07-14	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	「リスクの見える化を成功させるコツ」と「リスク管理のデザイン方法」について演習を取り入れながら解説し、現場で即役に立つ内容です。	中級
67	4115083	経営者・管理者が見るべき経営管理レポート(管理帳票)の設計手法と見直しのポイント	尾田 友志	2015-07-17	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	経営視点からの管理帳票(経営管理レポート)の設計方法(管理項目や指標の設定)の基礎から見直しのポイントについて、講義と演習を通して学んでまいります。この知識・手法は、BIツールの導入にあたって必須のものとなります。	中級
68	4115155	失敗しないデータ(項目・コード体系)・ファイル(マスター・トランザクション)統合の方式と勘所	中山 嘉之	2015-07-22	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	データ活用の重要性が叫ばれています。その基盤になるのがデータの整備です。本セミナーは、その要になるデータ・各種ファイル統合についての方式と進め方の勘所をお伝えする実務セミナーです。ユーザー企業におけるご経験及びコンサルテーションから培ったご経験をもとにお話しいただきます。	中級
69	4115150	ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレビュー計画策定の視点	木村 利昭	2015-08-05	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明していきます。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修していきます。	中級
70	4115087	ユーザーが理解できる論理データモデル経営に役立つデータモデリング技術	三輪 一郎	2015-08-21	オ1	1	IS導入 (構築)・IS保守	社外から、また現状システムを支えるDBから、“経営層やユーザー”に分かりやすい、データの構造を明らかにするための“データモデリング”のノウハウを、演習を交えて解説いたします。	初級



71	4115156	上流工程のドキュメントの品質管理と高品質成果物を作成するための4つの基準	大島 正善	2015-08-28	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	最初に上流工程(設計文書)の品質管理の考え方、品質基準について解説します。そのことを学んだ上で、ソフトウェアの品質を考えるうえで最も重要な要素である「業務要件の整理に」、そのノウハウを生かすことを学んでいきます。最終的に、上流工程のドキュメントの品質を高めるために重要な4つの基準を理解し、自社に合った具体的な指標を作成できるスキルを身に付けていただきます。	中級
72	4115090	システムテストの進め方～一括委託先からの受け入れの際の妥当性確認の進め方を知り、リリース直前の失速を回避する	三輪 一郎	2015-09-09	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	リリース直前に実施する一連のテストで特に難しいのが、網羅性と重要性のバランス取りです。本セミナーは、以下のポイントを中心に、“受入テスト”の実践的な方法を解説いたします。(1)設計成果物から、網羅性を考慮してテストケースを導く方法 (2)要件の重要性を判定するための“QFD手法”と、その適用事例 (3)受入テストや品質判定など、間接的なテストを行う際の留意点 (4)実際のテスト結果の障害事例と、テスト結果に対するリスクを発注例として判断するための観点	中級
73	4115030	若手SEのためのロジカルシンキング～プロセス分析編	寺池 光弘	2015-11-05	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	若手SEの業務課題の抽出力と分析力の向上を目指します。通常数ヶ月かかる上流フェーズ案件(業務改善案件)のエッセンス部分を、ミニケースを使って1日にて疑似体験します。「若手SEのためのロジカルシンキング入門」を受講された方のステップアップに最適のコースです！	中級
74	4115012	事例から学ぶシステムトラブルの原因と対策	前橋 雅夫	2015-11-13	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	情報システムの開発業務や運用業務で発生したトラブル事例を、未然防止と再発防止の観点から分析し、自らの職場において同様のトラブルを引き起こさないようにするためには何をすべきか、その対策ポイントを学習します。IT技術者が開発段階や運用段階で実施すべきトラブル対策の実践的知識を、講師による解説、グループ演習等を通して理解することができます。	中級
75	4115125	清水吉男の仕様が漏れない要求仕様書の書き方講座	清水 吉男	2015-11-25	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	システム開発プロジェクト成功のカギは、要求仕様の完全性！「要求」を「仕様」にする際にどうしたら漏れない要求仕様書・要件定義書になるのか。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いたUSDM表記法と考え方を、ミニ演習を交えて学びましょう！	初級
76	4115043	清水吉男の保守・改良(派生開発)にマッチした仕様変更管理と書き方講座	清水 吉男	2016-01-20	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	大部分が「保守開発」のこの時代、プロセスが確立していないのが現状です。既存のシステムから、社会環境の変化に対応した新しい製品を生み出していく必要があります。講師自ら、多数プロジェクトで実践し、成功に導いた「派生開発プロセス」を演習を交えて学びます！	中級
77	4115151	ソフトウェア開発におけるレビュー技法とレビュー計画策定の視点	木村 利昭	2016-02-12	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	これまで講師がPMOとして対応してきた経験を踏まえ、レビュー自体の品質向上の考え方・技法を説明していきます。併せてレビュー計画に必要な要素について演習を交えることによって理解を深め、すぐに活用できるように研修していきます。	中級
78	4115050	清水吉男の抜けのない仕様が書けるUSDM表記法マスター講座	清水 吉男	2016-02-17 2016-02-18	オ2	2	IS導入(構築)・IS保守	皆様より、たくさんのご要望を頂き、USDM表記法を習得するじっくり演習のみのコースをご用意いたしました！清水氏の指導の下2日間じっくり演習していただき、ご自身の技術として習得して頂ける講座になっております。組織としての技術力・プロジェクトマネジメント力アップ、個人のスキルアップをし、プロとして、企業として、IT力を勝ち取る第一歩です！ぜひご参加ください！	中級
79	4115020	新人・転勤者の方にオススメ！ゼロから学べる 矢澤久雄の「情報システムの設計原理」	矢澤 久雄	2016-03-09	オ1	1	IS導入(構築)・IS保守	JUAS新人研修でもバツグンの人気を誇る、矢澤講師のオープンセミナー！ありそうでなかったアルゴリズム-基本設計・詳細設計の基礎。真に“ゼロ”からなので、前提知識なしで受講いただけます。	初級

## IS活用

80	4115067	外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法	尾田 友志	2015-05-12	オ1	1	IS活用	ビジネスパーソンは、上司や顧客から何らかの課題が提示され、調査・分析し自らの知見を付け加えて報告することを日常的に行っています。また、事業を成功させるために、今までよりも正しい意思決定をすることが求められています。本セミナーでは、オープンデータの収集と分析・活用方法、オープンデータと社内データを組み合わせた活用方法を紹介いたします。	中級
81	4115031	ブチ提案までの最短距離を目指す！速習！基礎から始めないデータサイエンス入門	久保田真人	2015-06-23	オ1	1	IS活用	社内に存在しているであろう、いろいろなタイプのデータをベースに、まず目的のアウトプットを想定し、様々な理論・技術をつまみ食いしながら、最終ゴールに短期間でたどりつくためのノウハウを紹介します。リアルなデータを使って、ネットワーク分析やベルソナマーケティングなど、新しい分析手法のプロセスを演習を通じて実際に体験していただくことで、「高い壁」と考えられがちな“データサイエンス”が意外なほどあっさり乗り越えられることを実感するとともに、データを裏付けとしたブチ提案につなげていく力の体得を目指します。	中級
82	4115086	販売・顧客データ活用のための設例によるデータ分析技法の基礎から応用まで	尾田 友志	2015-08-20	オ1	1	IS活用	本セミナーは、経営データを活用するための分析技法の基礎から応用までを学ぶ研修コースです。主として販売・顧客データについて、元になるデータから分析結果を出して知見を得て、施策を構築するまでの一連の思考・作業プロセスを追うことによって、講師の分析ノウハウを学んでいきます。その過程において、データ分析の切り口と統計的分析技法の基礎から応用までを学んでいきます。	初級
83	4115103	外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法	尾田 友志	2015-11-10	オ1	1	IS活用	ビジネスパーソンは、上司や顧客から何らかの課題が提示され、調査・分析し自らの知見を付け加えて報告することを日常的に行っています。また、事業を成功させるために、今までよりも正しい意思決定をすることが求められています。本セミナーでは、オープンデータの収集と分析・活用方法、オープンデータと社内データを組み合わせた活用方法を紹介いたします。	中級
84	4115032	ブチ提案までの最短距離を目指す！速習！基礎から始めないデータサイエンス入門	久保田真人	2015-12-04	オ1	1	IS活用	社内に存在しているであろう、いろいろなタイプのデータをベースに、まず目的のアウトプットを想定し、様々な理論・技術をつまみ食いしながら、最終ゴールに短期間でたどりつくためのノウハウを紹介します。リアルなデータを使って、ネットワーク分析やベルソナマーケティングなど、新しい分析手法のプロセスを演習を通じて実際に体験していただくことで、「高い壁」と考えられがちな“データサイエンス”が意外なほどあっさり乗り越えられることを実感するとともに、データを裏付けとしたブチ提案につなげていく力の体得を目指します。	中級

IS運用										
85	4115075	システム運用サービス設計の実現ポイントと運用サービス設計マニュアル構築のあり方	堀 秀雄 丹下 勉	2015-06-12	オ1	1	IS運用	運用サービスのあるべき姿や業務革新に向けた諸方を明らかにすると共に、運用サービス設計の位置付けや具体的な設計方式を解説します。すなわち、運用サービス設計の考え方・背景、運用サービス設計のあり方等を解説すると共に、運用サービス設計マニュアルの構築方式と運用サービス設計マニュアルと運用サービスマニュアル(オペレーションマニュアル)の関連を具体的に解説します。	中級	
86	4115007	配転者におススメ！イチから始めるシステム運用	藤原 達哉	2015-06-19	オ1	1	IS運用	システムの運用設計・運用(実行)・運用管理のフェーズに分け、「技術」と「仕事」の両側面から知識を得ます。	初級	
87	4115008	品質マネジメント実践講座～保守・運用編～	中谷 英雄	2015-08-05	オ1	1	IS運用	「サービスの価値提供のため品質マネジメントのプロセスを見直す」「QCD・スコープを柔軟にトレードオフし、意思決定を行う手段を身に付ける」具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察していきます。	上級	
88	4115033	ITサービス向上のためのシステム運用業務改善WS～科学的管理手法攻めの運用サービス実現	寺池 光弘	2015-10-08 2015-10-22	オ2	2	IS運用	本ワークショップでは、日本企業のお家芸である小集団活動に焦点をあて、「やらされ感」ではなく「自らのために自発的に」活動できるようボトムアップでの現場活性化を目指します。そのための身近で具体的なツールとして、「QCストーリー」「QC7つ道具・新7つ道具」を活用し、科学的管理手法により業務改善力を高めます。	中級	
89	4115154	できることから始めよう、ITILの導入～ITサービス要員の育成と適用ステップを考える～	丹下 勉	2015-11-18	オ1	1	IS運用	ITサービスの高度化を追求するため「ITILの導入」を考えているが、敷居が高いと感じ、踏み切れない方が多いと思います。そういった場合には中核となるスタッフを育成し、日常業務に埋没されないで適用していくことが必要です。どうやって、ITILで紹介されるベタープラクティスを適用するかについて解説します。併せて、どのようにスタッフを育成し、日常業務から徐々に適用範囲を増やしていくかを解説します。	初級	
90	4115013	品質マネジメント実践講座～保守・運用編～	中谷 英雄	2015-12-11	オ1	1	IS運用	「サービスの価値提供のため品質マネジメントのプロセスを見直す」「QCD・スコープを柔軟にトレードオフし、意思決定を行う手段を身に付ける」具体的なケーススタディを通して、「測定の重要性」「客観的事実に基づいた意思決定の重要性」について理解を深めていきます。また、顧客満足度を更に向上させるため、上位品質視点を考察していきます。	上級	
91	4115110	システム運用サービス設計の実現ポイントと運用サービス設計マニュアル構築のあり方	堀 秀雄 丹下 勉	2015-12-18	オ1	1	IS運用	運用サービスのあるべき姿や業務革新に向けた諸方を明らかにすると共に、運用サービス設計の位置付けや具体的な設計方式を解説します。すなわち、運用サービス設計の考え方・背景、運用サービス設計のあり方等を解説すると共に、運用サービス設計マニュアルの構築方式と運用サービス設計マニュアルと運用サービスマニュアル(オペレーションマニュアル)の関連を具体的に解説します。	中級	
92	4115052	運用の実践的リスクマネジメント即戦力アップ講座	中谷 英雄	2016-02-09	オ1	1	IS運用	運用のリスク管理成功の鍵は、運用設計の検討段階でのリスク要因を可視化&コストバランスに合った対策を施すこと運用作業の確実性向上です。運用設計段階でのリスク分析、対策の仕方から、運用作業段階での確実性向上に即活用できる具体的なノウハウを、講義とモデルケースを通して伝授します！	中級	
93	4115017	配転者におススメ！イチから始めるシステム運用	藤原 達哉	2016-02-26	オ1	1	IS運用	システムの運用設計・運用(実行)・運用管理のフェーズに分け、「技術」と「仕事」の両側面から知識を得ます。	初級	
共通業務(契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理)・セキュリティ・システム監査										
94	4115112	システム開発契約の本質を理解し、内在するリスクの未然回避策を学ぶ	稲垣 隆一	2015-04-08	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	システム開発契約に内在するリスクを網羅的に取り上げ、法律専門家から見たリスクの未然回避策を解説します。リスクの未然回避には契約と契約書及び請負・準委任といった法律の概念についての本質的な理解が必要になります。本セミナーでは、通り一遍の法律の解説だけではなく、実務の場で応用(ある程度の判断ができる)できるようになるための基礎から、各リスク発生の未然防止のポイントを解説します。	中級	
95	4115061	IT投資(ソフト・ハード)の会計と税務入門	齊藤 直人 林 一樹	2015-04-10	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	IT投資(ハードウェア・ソフトウェア)について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	中級	
96	4115145	受講者が職場で活かせる研修の企画プロセスと効果測定講座	石橋 正利	2015-04-20	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	「研修をやってよかった」と現業部門から感謝される研修企画のやり方と、研修を業務上の成果に結び付けるために必要な、研修前と研修後の実効性を高める仕組みについて、経営品質知事賞受賞IT企業の具体例を紹介します。さらに、研修で学んだことを職場で実践し、業務の改善につなげられる研修効果の測定法をご紹介します。即、現場で活用いただけます。	中級	
97	4115070	リーダーを目指す女性のための実践講座	永谷 裕子 浦田有佳里	2015-05-20	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	本セミナーは、リーダーとして必要な知識・技術を学ぶとともに、体験談・討議・意見交換を通して皆様が抱える課題に対する克服策について“気づき”を得ていただくことを目指します。	中級	
98	4115071	コンピュータソフトウェアに関する著作権実務知識と法的リスク未然回避策	遠山 康	2015-05-26	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータソフトウェア(仕様書、プログラム、処理手順、ユーザーインターフェース等)についての著作権の問題を網羅的に取り上げ法的基礎知識と紛争を未然に防止するための具体的方法について学びます。	初級	

99	4115073	保守・運用委託契約、クラウドサービス利用における 法的問題点とリスク管理のポイント	稲垣 隆一	2015-06-08	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータシステムの保守・運用の委託契約、クラウドサービスの利用における法的問題点を明らかにし、法的リスク管理のポイントを学びます。	中級
100	4115141	東南アジア・インドとのIT取引の法的リスクと関連法務入門	角田 邦洋 田畑 千絵	2015-06-15	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	東南アジア(タイ、ベトナム、ミャンマー、カンボジア)・インドとのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説してまいります。	中級
101	4115077	労働者派遣法改正を踏まえた今後の常駐請負・派遣制度の実務上のポイントと留意点	加藤 高敏	2015-06-16	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	現在、労働者派遣法改正法案が国会に上程され、成立する見込みです。企業としては、改正法案の内容を正確に理解し、請負・派遣制度等外部労働力をどのように活用するか、内部労働力に切り替えるかなど、全社的に法改正への対応策を考える必要があります。今回のセミナーでは、改正労働者派遣法の内容・その対応策等のみならず、労働者派遣法と職業安定法の基礎から実務で発生する具体的問題まで網羅的に取り上げ、スムーズな新制度への移行ができるよう説明をいたします。	中級
102	4115146	法的側面から見る海外拠点における情報管理体制構築	湯澤 正	2015-06-26	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	海外拠点を有しているかまたは設立を検討されている企業を対象に、海外拠点の情報管理のポリシーや規程整備、社員教育といった人的(法的)な意味での情報管理体制構築の要点を解説したいと思います。	初級
103	4115126	中国とのIT取引の法的リスクと関連法務入門	角田 邦洋 田畑 千絵	2015-07-21	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	本セミナーは、中国企業とのIT関連取引に関する法的リスクと法律知識の入門コースです。中国企業との様々な取引場面における法的問題を取り上げ、最低限押さえておきたいポイントを解説します。	初級
104	4115142	システム開発の外部委託に関するリスク回避のためのすべきこと、できること	池田 聡	2015-07-30	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	システムの多くは、開発・運用・保守において多層の外部委託関係で行われていることが多いのが実態です。しかし大きな情報漏えい事案は、外部委託先から起きていることが多く目につきます。本講座では、外部委託に関するリスクを軽減するためにできるさまざまな方法を具体的に学んでまいります。	中級
105	4115143	情報システム・IT取引のグローバル化に伴う法的リスクと国際法務知識入門	角田 邦洋	2015-07-31	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	国際取引における一般的な留意点、国際的なソフトウェア取引(売買・委託・ライセンス取引)についての留意点、クラウドコンピューティングの法的リスク管理、その他の留意点の基礎について学びます。	初級
106	4115159	運用・保守部門のワークスタイル変革のために、意識改革と自己研鑽に挑戦しよう	堀 秀雄 木賀 貞夫	2015-08-19	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	意識改革の重要性を理解し、個々人の問題を把握しながら、グループ討議の中で、部門としてのワークスタイルの変革に関する共通問題を探り、共有化する。この共通的な問題の本質を探りながら、課題に対する解決策を討議することで、ワークスタイル(行動様式)の変革、仕事への対応方策や自己研鑽のあり方を習得する。	中級
107	4115113	システム開発契約の本質を理解し、内在するリスクの未然回避策を学ぶ	稲垣 隆一	2015-10-05	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	システム開発契約に内在するリスクを網羅的に取り上げ、法律専門家から見たリスクの未然回避策を解説します。リスクの未然回避には契約と契約書及び請負・準委任といった法律の概念についての本質的な理解が必要になります。本セミナーでは、通り一遍の法律の解説だけではなく、実務の場で応用(ある程度の判断ができる)できるようになるための基礎から、各リスク発生の未然防止のポイントを解説します。	中級
108	4115097	IT投資(ソフト・ハード)の会計と税務入門	齊藤 直人 林 一樹	2015-10-09	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	本セミナーでは、IT投資(ハードウェア・ソフトウェア)について、現行の日本基準、IFRS、税務基準について解説します。併せてクラウドコンピューティングの利用における会計処理など最新の動向もお伝えいたします。	中級
109	4115106	保守・運用委託契約、クラウドサービス利用における 法的問題点とリスク管理のポイント	稲垣 隆一	2015-12-09	オ1	1	共通業務・セキュリティ・監査	コンピュータシステムの保守・運用の委託契約、クラウドサービスの利用における法的問題点を明らかにし、法的リスク管理のポイントを学びます。	中級
業務遂行スキル									
110	4115064	思考の整理、ファシリテーション、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』	丸山 有彦	2015-04-16	オ1	1	業務遂行スキル	本講座は図解表現の入門講座です。発想法としての図解から、効果的な図の配置、そして視点の流れまで、図解表現の原理・原則とテクニックを基礎からお話します。	初級
111	4115069	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術	尾田 友志	2015-04-17	オ1	1	業務遂行スキル	ヒアリングの基礎から業界の動向、予見したあるべき経営管理の在り方に基づく高度なヒアリングテクニックまで紹介いたします。ポイントは、(1)言葉の定義をもつこと (2)予知・予見をすること (3)相手の言葉を鵜呑みにしないーです。	中級
112	4115025	発想力を磨く！問題感知-課題発見力強化	西嶋 陽一	2015-04-22	オ1	1	業務遂行スキル	発想力(新しい視点で物事をとらえアイデアを生み出す力)を養い、課題発見力(何をすべきかの本質を見極める力)と課題解決力を磨きます。	中級



113	4115058	若手SEのための合意形成の基礎	寺池 光弘	2015-05-07	オ	1	業務遂行スキル	関係者が同じ土俵に乗り、納得感を得ながら合意形成を進めていくための「関係者の頭の中を整理して、議論できる状態に持っていくための手法」「結論の選択を促すための手法」を理解し、演習やケースを題材とした体験実践を通して体得することを目指します。	初級
114	4115153	予備校・学習塾の教師養成のノウハウに学ぶ指導力(講師力)・説明力アップ講座(基礎編)	細谷 幸裕	2015-05-11	オ	1	業務遂行スキル	学習者の立場から「教える」「伝える」「学ばせる」ということを再度見直し、社内・社外を問わずステークホルダーと関わる際の具体的なポイントについてグループワークを通じて考えていきます。また、実際に市進教育グループが学習塾の講師育成に活用している「25の講師コンピテンシー」を使用しながら、今回はデリバリー(伝え方)を中心に実践形式で指導力を向上させるワークも行っていきます。	初級
115	4115068	“聴き手を説得する”ための「伝える技術」	永井 一美	2015-05-13	オ	1	業務遂行スキル	本セミナーでは、皆様に実際にプレゼンテーションをしていただき、参加者・講師が改善点を指摘することによって、実際の場で活用できることを目指しております(実習をしない聴講だけの参加も可能です)。	初級
116	4115131	部下指導・育成リーダー養成講座	石橋 正利	2015-05-19	オ	1	業務遂行スキル	「ゆとり世代」の若手社員に、部下指導・育成の制度を機能させるためのノウハウとそのための簡易マニュアルをご提供いたします。さらに、若手社員を早期に戦略化し、自立させるための「仕事の教え方」を具体的にトレーニングいたします。「ゆとり世代」の特徴を活かせる環境をつくり、定着化の実現を目指します。	中級
117	4115072	ITプロジェクトの現場における交渉術と交渉力強化セミナー	永谷 裕子 濱 久人	2015-06-03	オ	1	業務遂行スキル	本セミナーで提唱し、学んでいく交渉方法は、双方ともWIN-WINの関係を築く協調型の交渉スタイルです。国内外の多数のプロジェクトで交渉を実践してきた講師による、ロールプレイを通して体験する現場で役立つ実践的交渉術講座です。	中級
118	4115037	問題の本質を解き明かす「着想の技術」	諏訪 良武	2015-06-09	オ	1	業務遂行スキル	効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。人間だれもが持っている連想力を活用し、問題を振り下げる「タテの質問」×問題の全体像を描く「ヨコの質問」で、解決できる原因と問題の全体構造が見える化します。効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。	中級
119	4115057	事業部門のシステム担当者のための半日速習シリーズ「正しく伝える・まとめる文章技術」	上田 志雄	2015-06-16	半	1	業務遂行スキル	～現役の実践者が、経験を交えて講義・専門的なITの知識を必要としません～本セミナーでは、さまざまな業務における「伝えつつもりが、実はきちんと伝わっていなかった」や「書き直しの手戻り」をなくすための3つのポイント・文章の目的定義・文章の正確さ、マナー・わかりやすい、読みやすい文章のコツを演習を通じて学びます。身近な題材を使うことで、ITの専門的な知識なく、自然と力が身につくプログラムです。	初級
120	4115027	若手SEのためのロジカルシンキング入門	寺池 光弘	2015-06-18	オ	1	業務遂行スキル	若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。	初級
121	4115028	デザイン思考入門～次世代高度IT人材の超上流中核スキル～	竹政 昭利	2015-06-30	オ	1	業務遂行スキル	ビジネスや社会に変革をもたらすイノベーションを達成する手法・考え方の1つとして、「デザイン思考」について学びます。「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことでも知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。本コースは、スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進行します。	初級
122	4115139	仕事にすぐに使える『創造思考と創造技法のワークショップ』	高橋 誠	2015-07-07	オ	1	業務遂行スキル	本ワークショップは多数の企業で、大変好評なコースのJUAS版です。本研修の最大の狙いは、明日のリーダーに「論理思考」に加え「創造思考」を身につけていただくことです。本ワークショップでは、事前に皆さんから職場の問題を提出していただき、類似テーマ同士でグループを組みます。研修では問題解決のための創造技法を具体的に演習して身につけます。そして職場に戻ってからの解決対策を考えます。講師は創造性の研究者、実践家、教育者として第一人者の方です。	中級
123	4115082	わかりやすいマニュアル作成～操作マニュアル・取扱説明書編	丸山 有彦	2015-07-16	オ	1	業務遂行スキル	マニュアル(操作マニュアル・取扱説明書)をどう作ったらよいのか、よく分からない方のためにノウハウを提供するものです。せっかくのマニュアルが十分利用されていないことがよくあります。使う側に立ったマニュアルがありません。どのように作ったら、利用者が頼りにしてくれるマニュアルになるのか、具体的に学んでいきます。	初級
124	4115084	システム提案を通すための技術	加藤 和宏	2015-07-24	オ	1	業務遂行スキル	本セミナーでは人間理解に基づいた行動科学理論を紐解き、意思決定メカニズム等のパワー構造の理解、スイッチングコストへの対応、10のチャート手法等の実践的な手法を活用し、交渉をデザインする技術を習得します。	初級
125	4115130	最強チームを編成するチーム・ビルディングの方法	石橋 正利	2015-07-27	オ	1	業務遂行スキル	本セミナーではチームの編成の考え方から、業務目標達成に向けメンバー全員がコミットできるチーム運営の基本ノウハウまでを紹介してまいります。本セミナーで紹介する原理・原則、手法・技法は、実務の世界で使われ効果を上げています。すでに実践されている事項もあると思いますが、体系的にチーム・マネジメントを実践するプロセスを学ぶことができます。プロジェクト管理者を目指す方のご参加をお勧めします。	中級
126	4115123	図表化技法・入門講座～文章と図表によるエンジニアリング文書作成の技術	三輪 一郎	2015-07-28	オ	1	業務遂行スキル	情報システムは、見ることも触ることもできません。そのシステムに関して誤解なき合意を得ることは、もともと至難の業なのです。本講座では、見えない・触れないシステムを、より正確に理解し、表現するための「文書作成の技術」を、「図解表現」に着目して解説し、また、いくつかの演習を通じて身につけていただきます。ご紹介する「8つの要件」と「4つのモデル」の理解を通じて、システム・ライフサイクル全体を対象とした、実践的なシステム文書作成の技術を身につけて下さい。	初級
127	4115081	話し方を磨く講座	町田 和隆	2015-07-29	オ	1	業務遂行スキル	ビジネスの現場での話し方の失敗は、その人自身の出世を妨げ、企業業績までをも左右する重大な事件となってしまうかもしれません。せっかく話をする機会に恵まれたにも関わらず、そのような結果となってしまうことは、とても残念なことです。本セミナーを通じて、あなたも魅力的な話し手になるためのノウハウを学んでみませんか？	初級

128	4115023	ソフトウェア文章化作法 初級 若手向け	上田 志雄	2015-07-30 2015-07-31	オ2	2	業務遂行スキル	相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを身につけます。 日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、JUAS「文章化作法プロジェクト」(2002～2004年)の成果をセミナー化。 日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。	初級
129	4115056	若手SEのためのロジカルシンキング入門	寺池 光弘	2015-08-06	オ1	1	業務遂行スキル	若手SEの説明能力・ドキュメント作成能力向上を目指します。	初級
130	4115119	ソフトウェア文章化作法中堅管理者向け	福田 修	2015-08-06 2015-08-07	オ2	2	業務遂行スキル	システム構築において明確な仕様書を作成するためには、誤解を招かない正確な日本語で仕様書を記述しなければなりません。しかし日本語には主語が明確でなくても、何となく相手に伝わる曖昧さや「大量のデータ」といったような量・質などを表す曖昧な表現が存在します。本セミナーではこれを理解し、日本語の基礎、部下が作った提案書、仕様書を修正・改善するポイントを身につけます。	中級
131	4115035	若手SEのためのロジカルシンキング～ライティング編～	寺池 光弘	2015-08-27	オ1	1	業務遂行スキル	若手SEのドキュメント作成能力向上を目指します。ロジカルな文章を書くための「文章構成」の基本ルール・「文章表現」の基本ルールを理解し、演習を通して体得することを目指します。	中級
132	4115135	業務プレゼンテーションにおける「話し方を磨く講座」	町田 和隆	2015-08-28	オ1	1	業務遂行スキル	「プレゼンテーション」の基本スタンスをはじめ、マインド・テクニック・コンテンツといった、わかりやすい切り口で、誰もが魅力的なプレゼンターになれるよう、基本から応用までを指導する内容を用意しています。現役プロ講師直伝の充実した一日集中セミナーです。講義終了後も実践力を強化していくために必要な準備法&練習法をお伝えします。	初級
133	4115092	運用サービス要員の資質・スキルの向上、モチベーションアップのための仕掛け・仕組みと行動様式	堀 秀雄 丹下 勉	2015-09-11	オ1	1	業務遂行スキル	運用サービスの高度化を追求するためのスキルをどのように育成し、日常業務に埋没しやすい環境に負けない資質や、高いモチベーションを持続けるための方策、自分の行動を確認できるチェックシートのあり方等について解説します。	中級
134	4115095	わかりやすいマニュアル作成～業務マニュアル・情報共有化文書編	丸山 有彦	2015-09-17	オ1	1	業務遂行スキル	本講座は、業務マニュアルをどう作ったらよいのか、作成のノウハウを提供いたします。業務を構築する際には、業務を記述することが必要です。自分達の仕事を客観視するためです。日々の改善を反映させるためにも、業務マニュアルが一番適切なツールになっています。国際競争が激しくなる中で、各種規程、ノウハウ・知識・情報共有化のための文書など、第三者が参照するための文書をどう作ったらよいのか、そのノウハウを提供いたします。	初級
135	4115026	発想力を磨く！問題感知-課題発見力強化	西嶋 陽一	2015-10-14	オ1	1	業務遂行スキル	発想力(新しい視点で物事をとらえアイデアを生み出す力)を養い、課題発見力(何をすべきかの本質を見極める力)と課題解決力を磨きます。	中級
136	4115099	思考の整理、ファシリテーション、レポート・提案書作成のための『図解表現入門講座』	丸山 有彦	2015-10-15	オ1	1	業務遂行スキル	本講座は図解表現の入門講座です。発想法としての図解から、効果的な図の配置、そして視点の流れまで、図解表現の原理・原則とテクニックを基礎からお話します。	初級
137	4115100	仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術	尾田 友志	2015-10-16	オ1	1	業務遂行スキル	ヒアリングの基礎から業界の動向、予見したあるべき経営管理の在り方に基づく高度なヒアリングテクニックまで紹介いたします。ポイントは、(1)言葉の定義をもつこと (2)予知・予見をすること (3)相手の言葉を鵜呑みにしない一です。	中級
138	4115011	プロジェクトファシリテーション能力向上研修	足立 英治	2015-10-23	オ1	1	業務遂行スキル	プロジェクト活動や会議における調整・推進の役割を理解し、今まで気づかなかった事例・情報・スキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの方必見。	初級
139	4115104	リーダーを目指す女性のための実践講座	永谷 裕子 浦田有佳里	2015-11-11	オ1	1	業務遂行スキル	本セミナーは、リーダーとして必要な知識・技術を学ぶとともに、体験談・討議・意見交換を通して皆様が抱える課題に対する克服策について“気づき”を得ていただくことを目的としております。	中級
140	4115038	問題の本質を解き明かす「着想の技術」	諏訪 良武	2015-11-17	オ1	1	業務遂行スキル	効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。人間だれもが持っている連想力を活用し、問題を掘り下げる「タテの質問」×問題の全体像を描く「ヨコの質問」で、解決できる原因と問題の全体構造を見る化します。効果的な問題解決への導き方を「感性やセンス」でなく、シンプルでロジカルな「スキル」として体得します。	中級
141	4115034	若手SEのための合意形成の基礎	寺池 光弘	2015-11-26	オ1	1	業務遂行スキル	関係者が同じ土俵に乗り、納得感を得ながら合意形成を進めていくための「関係者の頭の中を整理して、議論できる状態に持っていくための手法」「結論の選択を促すための手法」を理解し、演習やケースを題材とした体験実践を通して体得することを目指します。	初級
142	4115136	仕事にすぐに使える『創造思考と創造技法のワークショップ』	高橋 誠	2015-12-01	オ1	1	業務遂行スキル	本ワークショップは多数の企業で、大変好評なコースのJUAS版です。本研修の最大の狙いは、明日のリーダーに「論理思考」に加え「創造思考」を身につけていただくことです。本ワークショップでは、事前に皆さんから職場の問題を提出していただき、類似テーマ同士でグループを組みます。研修では問題解決のための創造技法を具体的に演習して身につけます。そして職場に戻ってからの解決対策を考えます。 講師は創造性の研究者、実践家、教育者として第一人者の方です。	中級

143	4115029	デザイン思考入門～次世代高度IT人材の超上流中核スキル～	竹政 昭利	2015-12-08	オ1	1	業務遂行スキル	ビジネスや社会に変革をもたらすイノベーションを達成する手法・考え方の1つとして、「デザイン思考」について学びます。「デザイン思考」は、Appleのマウスなど画期的なプロダクトデザインしたことで知られる米国のデザインファームIDEOのイノベーション手法です。デザイン思考は、アジャイル開発の考え方と親和性があり、IT技術者にとっても必須の技術となりつつあります。本コースは、スタンフォード大学デザインスクールに準拠したデザイン思考の次の5つのステップに従って進みます。	初級
144	4115024	ソフトウェア文章化作法 初級 若手向け	上田 志雄	2015-12-10 2015-12-11	オ2	2	業務遂行スキル	相手に伝わる文章を書くための日本語の基礎と考え方のポイントを身につけます。日経BP出版『SEとプロマネを極める 仕事が早くなる文章作法』の元となった、JUAS「文章化作法プロジェクト」(2002～2004年)の成果をセミナー化。日本語力に造詣の深い先達の知恵を凝縮しました。	初級
145	4115036	若手SEのためのロジカルシンキング～ライティング編～	寺池 光弘	2015-12-16	オ1	1	業務遂行スキル	業務若手SEのドキュメント作成能力向上を目指します。ロジカルな文章を書くための「文章構成」の基本ルール・「文章表現」の基本ルールを理解し、演習を通して体得することを目指します。	中級
146	4115120	ソフトウェア文章化作法中堅管理者向け	福田 修	2015-12-17 2015-12-18	オ2	2	業務遂行スキル	システム構築において明確な仕様書を作成するためには、誤解を招かない正確な日本語で仕様書を記述しなければなりません。しかし日本語には主語が明確でなくても、何となく相手に伝わる曖昧さや「大量のデータ」といったような量・質などを表す曖昧な表現が存在します。本セミナーではこれを理解し、日本語の基礎、部下が作った提案書、仕様書を修正・改善するポイントを身につけます。	中級
147	4115053	プロジェクトファシリテーション能力向上研修	足立 英治	2016-02-09	オ1	1	業務遂行スキル	プロジェクト活動や会議における調整・推進の役割を理解し、今まで気づかなかった事例・情報・スキルを学びます。伸び悩み期、キャリアアップ期のSEの方必見。	初級

JUAS オープンセミナー 価格表 (2015年4月1日～)

	2015年度価格表				
	会員/ITC	一般	★早期★ 会員/ITC	★早期★ 一般	受給権利 必要枚数
オープンセミナー(半日) ※半1	¥22,000	¥28,080	¥19,800	¥25,272	1
オープンセミナー(1日) ※オ1	¥33,000	¥42,000	¥29,700	¥37,800	1
オープンセミナー(2日) ※オ2	¥66,000	¥84,000	¥59,400	¥75,600	2
オープンセミナー(3日) ※オ3	¥99,000	¥126,000	¥89,100	¥113,400	3
オープンセミナー(4日) ※オ4	¥132,000	¥168,000	¥118,800	¥151,200	4
オープンセミナー(5日) ※オ5	¥165,000	¥210,000	¥148,500	¥189,000	5
業務オーナーによる 最適な業務プロセスを実現する方法 ※案3	¥88,200	¥110,000	¥79,380	¥99,000	3
サービス創造塾 ※創3	¥178,000	¥220,000	¥160,200	¥198,000	6
ファクトベースで学ぶ IT マネジメント力アップ集中コース ※ア5	¥142,560	¥178,200	¥128,304	¥160,380	5



### 東京メトロ日比谷線「小伝馬町」(徒歩4分)

小伝馬町交差点から、人形町通り(5車線の一方通行)

を車の流れとは逆方向に進みます。

### 都営新宿線「馬喰横山」(徒歩8分)

A3出口を出て、前面の5車線の一方通行の信号を渡り

ます。郵便局の前の裏通りの一方通行を、車の流れに沿っ

て進みます。

### 都営浅草線・東京メトロ日比谷線「人形町」(徒歩6分)

A5出口を左方向に出て、交差点に戻り、交差する5車

線の一方通行を車の流れに沿って進みます。

### JR総武線快速「新日本橋」(徒歩10分)

5番出口(左の方)を出て、昭和通りを渡り、江戸通り

に沿って、小伝馬町交差点へ出ます。交差する5車線の

一方通行を車の流れとは逆方向に進みます。

### 東京駅八重洲口

(タクシー使用/ 料金960 円程度)

常盤橋交差点を右折、日銀の手前の一方通行を通り、堀留(ほりどめ)町交差点で下車します。



## 一般社団法人 日本情報システム・ユーザー協会

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町2-4-3 新堀留ビル2F/8F TEL : 03-3249-4102/FAX : 03-5645-8493

E-mail : [seminar@juas.or.jp](mailto:seminar@juas.or.jp) JUAS <http://www.juas.or.jp/> JUASセミナー <https://www.juaseminar.jp/>

日程変更・中止セミナーのお知らせ

平成 27 年 5 月吉日

下記セミナーにつきましては、日程変更・中止となりました。ここに訂正いたします。

《日程変更》  
セミナー『システム化企画力・構想力 勉強会』

頁	旧	新
26	2015-08-24・2015-09-02・2015-09-10・2015-09-18	2015-10-19・2015-10-30・2015-11-19・2015-11-30
32	2015-08-24・2015-09-02・2015-09-10・2015-09-18	2015-10-19・2015-10-30・2015-11-19・2015-11-30

《中止》  
セミナー『インタビューによる業務改善（システム化）の基本構想立案の実体験セミナー』      P23・P32 掲載

以上